

# Sports Graphic Number

「スポーツグラフィック  
ナンバー」

THE NIKKEI  
MAGAZINE  
STYLE

JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2022-23 | NTT

日経マガジンスタイル 16 December 2022

JAPAN RUGBY  
LEAGUE **ONE** 



フランスW杯へ

深化するリーグワン

# ともに、 新しい道を 切り拓く。



世界に挑むチャレンジングスピリット。

目的達成への強い意志と創意工夫。

緊密に連携するチームワーク。多様性の尊重。

NIPPON EXPRESSは、リーグワンが大切にしている信条に深く共鳴し、

事業共創パートナーとしてともに活動しています。

今までにない新しい可能性を生み出すために、全力でトライし続けています。

**NEX** NIPPON  
EXPRESS

NIPPON EXPRESSは、ジャパンラグビーリーグワンの  
オフィシャルロジスティクスパートナーです。

NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2022-23

# フランスW杯へ— 深化するリーグワン

NTTジャパンラグビー リーグワン2022-2023開幕特集



AFLO

## CONTENTS

4 **ラグビー新時代。**  
リーグワン育ちの日本代表選手たち。

8 [元日本代表・島山健介が語る]  
W杯8強のためのスピード至上主義。

11 [玉塚元一理事長インタビュー]  
リーグワン 1年目の採点簿。

12 **埼玉パナソニックワイルドナイツ**  
「初代王者となる準備はできていた」

16 **クボタスピアーズ船橋・東京ベイ**  
「オレンジを着て『えどりく』へ行こう!」

17 **花園近鉄ライナーズ**  
「聖地を活かす営業活動」

19 **清水建設江東ブルーシャークス**  
「仕事もラグビーもぜんぶ本気」

21 **九州電力キューデンヴォルテクス**  
「九州にヴォルテクスありと言われる日」

全23チーム紹介&ホストゲーム日程

22 **DIVISION 1**

28 **DIVISION 2**

30 **DIVISION 3**

32 **スタジアム&チケットガイド**

34 [巻末メッセージ]  
「ラグビーに学ぶ」 江田麻季子

ラグビー  
ビー  
新時代

WARNER  
DEARNS



LO ワーナー・ディーンズ  
東芝プレイブルーバス東京



# リーグワン育ちの 日本代表選手たち。

LEAGUE ONE 2022-23  
フランスW杯へ  
深化する  
リーグワン

大友信彦 = 文  
text by Nobuhiko Otomo  
松本輝一 = 写真  
photographs by Kiyochi Matsumoto

かつての日本ラグビーでは、大学卒業後に社会人あるいはトップリーグに進み、その後ようやく日本代表に選出されるケースが一般的であった。だが近年、若くしてトップカテゴリーで生まれ、才能を開花させる選手が増えた。いわば「リーグワン育ち」が日本代表に続々登場する背景、そのインパクトを検証する。

すさまじいまでの活躍ぶりだった。

10月29日、国立競技場の新記録となる6万5188人の観衆が見守る中で行われたラグビー日本代表とニュージーランド代表オールブラックスのテストマッチ。日本代表がラグビー王国に31-38と肉薄した一戦で、大活躍したのが両チームの30人で最も若いワナー・ディアンズだ。

NZに生まれ、14歳で来日。日本で中学・高校時代を送った20歳の日本代表LOは、202cmの高さを活かしてラインアウトやハイボールで活躍しただけでなく、ボールキャリアでも力強い突進を反復。後半16分には相手SHのキックをチャージするとそのままボールを掴み、40mを走り切って、自身のテストマッチ初トライまで決めて見せた。場内のどよめきのでかいこと。

「すごい楽しい試合でした。最後まで勝てるという気持ちで試合ができた。いい準備ができたから、チームとして自信を持って戦えた。

試合前のハカるときは、自分の母国の象徴のハカに、自分は日本代表として向き合っているんだ、試合をするんだ、という思いで自信がわいてきました」

202cmの身長。20歳の若さ。そしてもうひとつ、ワナーには肩書きがある。それは「リーグワンから育った日本代表」だ。

ワナーは21年3月に流経大相高を卒業すると、多くの高校生トップ選手のように大学へは進学せず、旧トップリーグの東芝ブルーパス(現・東芝ブレイブルーパス東京/B.L.東京)に入団。チームの練習ではリーチャイケルや徳永祥亮ら日本代表の先輩選手たちに日常から揉まれ、ウエイトトレニングを重ね、リーグワンでの公式戦を待たずに19歳で日本代表に初招集。21年11月の欧州遠征では、ポルトガル戦のラスト4分間だけ出場して初キャップを獲得した。

そのワナーが1年後、オールブラックスを相手にこれだけの活躍を見せるとは……。

「NZから呼ばれないうちに日本代表でキャップを取らせないと」と某代表強化スタッフが漏らしたように、この時点では将来を見据えた先行投資に見えた。

だが、若い才能の成長力は、誰の予想をも超越していた。

22年1月8日、味の素スタジアムで行われたB.L.東京対東京サントリリーサンゴリアス(東京SG)のリーグワン開幕初戦、19歳のワナーは前半8分にB.L.東京のリーグワン初トライを決めると、後半34分にもトライ。「80分の試合は初めてだったけど、すごく楽しかった。緊張しないで自分のプレーができてと思う」と穏やかに話す19歳を、オールブラックス元主将でもあるトッド・ブラックスアダーHCは、同じLOでオールブラックス歴代2位141キャップ(11月5日現在)の英雄の名を挙げて、「サム・ホワイトロックの19歳のときより良いよ」と称賛した。

辛酸も嘗めた。第2節のNTTドコモレッ

ドハリケーンズ大阪戦では高いタックルでエラーカードを受け、3試合の出場停止処分を科された。そのため新人賞、ベストフイフティーンの対象外となったのは無念だが、それも糧となった。ワナーはワールドラグビーのタックル矯正プログラムを受講。コンタクト時の低い姿勢を身体にしこませた。

「高校の時は周りの選手が小さかったので、低いプレーが習慣づいていたのですが、リーグワンでは周りの選手が大きくなって、その気持ち少し緩んでいた。出場停止の間、低い姿勢のプレーを改めて練習してきました」

その成果が出たのは、出場停止明けの復帰戦となった第5節の静岡ブルーレヴズ戦。キックオフ直後に相手ノックオンを誘う低いタックルを決め、自らトライもあげてプレーヤー・オブ・ザ・マッチを受賞する活躍だった。

ワナーの活躍には、年長のチームメートも舌を巻く。

「身長が高いただけじゃなく、懐が深いからタ

ツクルされにくいし、オフロードパスが上手い」(L O伊藤鐘平)

「FWで一番若いけど一番冷静です」(H O原田衛)

ワナーは1年目のリーグワン17試合中15試合に先発出場、うち8試合は交代なしで80分戦い抜き、B L東京の4強進出に貢献。シーズン終了後はウルグアイ、フランス、さらに母国NZ相手に日本代表で活躍……この若者には、壁というものは無いのか？

「ギャップが一番大きかったのは、高校からリーグワンに入ったとき。3月に高校を卒業してB L東京に入って、最初の6カ月の練習はホントにキツかった。5月までの試合には出られなかったけど、オフシーズンに入ってからトレーニングを続けて、身体が大きくなってからは不安なくプレーできてます」

チームではリーチら日本代表の先輩だけでなくNZ代表のF Lマット・トッド、C T Bセタ・タマニバルらの選手、ブラックアダーHCらワールドクラスの環境で技を磨く。対戦相手にもNZやオーストラリア、南アフリカはもちろんイングランドやスコットランド、ウェールズなど各国代表のレジェンドがひしめくダイバーシティなリーグワンの環境には、学べる教材は無限に並んでいる。ワナーはそれを貪欲に吸収し、自身の血肉にした。

日本代表で活躍するたびに、ワナーには同じような質問が何度も浴びせられた。オールブラックス戦は意識しますか？ 来年のワールドカップは意識しますか？ そのたびにワナーは同じ、こんな答えを返した。

「あまり考えてません。考えてるのは目の前の試合で良いプレーをすることだけ。自分の身長を活かして、ラインアウトと空中戦をアピールして、フィジカルでも通用するところを見せたい。自信は、はい、あります」



## リーグワン育ちの日本代表選手たち。

**NZのレジェンドも認める  
若きスタンドオフ。**

ワナーとともに日本代表に若さの風を吹かせているのが、コペルコ神戸ステイラーズ(神戸)のS O李承信だ。21歳で日本代表入り。6月のウルグアイ戦で初キャップを獲得すると、7月のフランス戦では2試合に先発。オールブラックス戦では後半からピッチに入り、黒衣軍を追いつめる戦いのタクトを振った。

「あの若さであの活躍はすごい」と唸ったのはオールブラックスのレジェンドにして神戸OBのダン・カーターだ。

「僕は彼と一緒にプレーしていないけど、NZに帰ってから神戸の試合はずっとチェックしている。アロン・クルーデンもヘイデン・パーカーもケガをして、チームは大丈夫かな？」と心配したときに彼が10番に入って『誰だろう？』と思って見ていたけど良いプレーヤーだ。素晴らしい才能がある。経験を積んだらもっとすごい選手になるよ」

李は大阪朝鮮高時代に高校日本代表ウェールズ遠征の主将を務め、一度は帝京大に進学したが1年で中退。NZでのプレーを目指したが、コロナ禍で渡航は叶わず。だが李の前には違う道が開けた。神戸製鋼(現・神戸)に19歳で加入し、トップリーグのラストシーズンにシニアデビュー。李は笑う。

「オールブラックスのトップ選手とコーチが揃っている。NZへ行ってもこんなチームでプレーするチャンスなんてなかなかないです」リーグワンに生まれ変わった昨季は弱冠20歳でチームの副将に就き、チームの13試合中11試合に先発。クルーデンとダブル司令塔で臨んだ試合もあれば、クルーデンの負傷で先発S Oに繰り上がった試合もあった。途中出



**SEUNGSIN LEE**  
SO 李承信  
コベルコ神戸スティーラーズ

場合も合めればシーズン全試合に出場し、2試合ではゲームキャプテンを務め、シーズン97得点はリーグ4位。

上位3人はNZ代表のダミアン・マッケンジー（東京SG）、日本代表の松田力也（埼玉・パナソニックワイルドナイツ／埼玉）、オーストラリア代表のバーナード・フォーリー（クボタスピアーズ船橋・東京ベイ／スピアーズ）というインターナショナル選手ばかり。李は名実ともに、リーグワンのトップ選手に仲間入りをしたのだ。

「大学を退学したとき、自分の進む道に後悔のないように、ひとつひとつの行動、過ごし方を大事にしようと思った。自分の選んだ道を誇りに思えるよう頑張っていきたい」

### リーグワン初代新人賞獲得の期待のラインブレイカー

リーグワンで力をつけ、世界を目指している若手はワナーや李だけではない。リーグワンで、初代の新人賞に輝いたWTB根塚洗雅（スピアーズ）もその一人だ。

リーグワン初年度、根塚の活躍は鮮烈だった。デビューは第7節のトヨタヴェルブリッツ戦と遅れたが、そこからシーズン終了まで全試合に先発。WTBの勲章たるトライ数こ

そ4と多くないが、その真骨頂は1対1で相手を抜く能力だ。根塚はリーグワンで新設されたベストラインブレイカーに輝いた。得点王に輝いたFBダミアン・マッケンジーやオーストラリア代表のCTBサム・ケレビ（東京SG）やトンガ代表のFBイブラエル・フオラウ（浦安Docks／浦安DR）、南アフリカ代表CTBジェシー・クリエル（横浜キヤノンイーグルス）、日本代表のCTBディラン・ライリー（埼玉）ら各国代表のランナーを上回る突破力を披露したのだ。

そして迎えた日本代表デビュー戦は6月18日のウルグアイ戦。この試合はNDS（ナショナルデベロップメントスコッド）による編成だったが、左WTBで先発した根塚は開始10分にこの試合の、そして22年の日本代表のファーストトライを決めた。取り方自体は外でロングパスを受けて走っただけだったが、これも強運の証だろう。そう考えてしまいうのも、根塚の魅力はランニングだけでなく、あらゆる要素をプラスに解釈し、前に進もうとするポジティブな姿勢だからだ。

たとえば、得意なブレイのひとつ、ハイボールキヤッチについては「僕は身長は高くないので、世界に出たら相手は絶対にキックで攻めてくる。ハイボールを捕れないと話にな

らない。もつと上達していかないといけない」と語る。その言葉はひたすら謙虚で、そして健康だ。



**KOGA NEZUKA**  
WTB 根塚洗雅 クボタスピアーズ船橋・東京ベイ

AFL0

「同じスピアーズの）フォォーリーも体格はそれほど大きくないけどキヤッチが上手い。タイミングの取り方とかマネしてます」と笑いながら「中学時代は陸上部で跳躍種目をやっていたので、歩幅を合わせて踏み切るの得意なんです。バドミントンもやっていて、ラダートレーニングをしていたのは今のショートステップとかに生きていると思う」と楽しいエピソードを自ら明かしてくる。

ワナーや李のように10代で飛び込まずとも、素直に学ぼうとする選手にとって成長する機会には間違いなくある。そこに前向きに取り組むキヤラは間違いなく運を呼び込む。そして開けた道はきつと、世界へ続いている。

2年目のリーグワンが始まる。W杯を控えたシーズンには、通常とは違うファクターがあるかもしれない。それは新しい才能が世に出るチャンスだ。リーグワンからはきつとまた、新しい才能が世界に向けて飛び立つ。■

### COLUMN

## 「リーグワン育ち」続々!

リーグワンからはニューフェイスが日本代表に続々飛び出している。

この秋、輝いたのが下川甲嗣（東京SG）だ。10月のオーストラリアA戦では3試合連続先発。タックル、ブレイクダウンに身体を張り、オールブラックス戦に途中出場で初キャップを得た。福岡・修猷館高々早大を経てサントリー（現・東京SG）入りした21年4月、同期の先陣を切つて旧TLにデビュー。実質的ルキーイヤーの22年は開幕戦含め5試合に出場。シーズン後半は負傷でピッチを離れたが、復帰と同時に日本代表合宿に招集されての活躍だ。

同じオールブラックス戦に途中出場した竹内柊平（浦安DR）は、宮崎高一九州共立大という無名校出身ながらリーグワンでの活躍で日本代表入り。6月のウルグアイ戦では、御所実高卒業後にNZで2季プレーしてからリコーブラックスラムズ東京に加わったメイン平も21歳で代表デビュー。来年のW杯でもリーグワン育ちの若手が躍動するか？



AFL0

**KANJI SHIMOKAWA**  
下川甲嗣 東京サントリーサンゴリアス



NAOTO  
SAITO



SH 齋藤直人  
東京サンローサンゴリアス

# スピード至上主義。



DYLAN  
RILEY



CTB デイラン・ライリー  
埼玉パナソニックワイルドナイツ



TEVITA  
TATAFU



FL/No.8 テビタ・タタフ  
東京サンローサンゴリアス







# ラグビーが大好きです。

## 「明日のための今日にしよう。」

がんばっている人は輝いている。  
スポーツする人も、働く人も。  
今日という1日に本気になった人に、  
明日はかならず応えてくれる。  
ひとつ上の自分へ、  
そんな心をヒト・コミュニケーションズは応援します。

株式会社 **ヒト・コミュニケーションズ**

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-9-6 03-5952-1111(代) [www.hitocom.co.jp](http://www.hitocom.co.jp)





LEAGUE ONE 2022-23  
フランスW杯へ—  
深化する  
リーグワン

田邊雅之 = 文  
text by Masayuki Tanabe

松本輝一 = 写真  
photograph by Kiichi Matsumoto

先人たちが築き上げたレガシーや、ラグビーワールドカップ2019日本大会の成功を受け継ぎ、ラグビー界で唯一無二の運営モデルを構築する。そして未来に向けて、日本ラグビー全体の活性化と底上げ、代表の強化にも貢献していく。昨年、リーグワンはこれらの目標を実現するために誕生しました。

鍵を握るのは、やはりファンベースの拡大です。現在、日本にはコアファンと呼ばれる人々が約40万人、潜在的なファン層が200万人から300万人ほどいると考えられています。ラグビーを愛する人を増やしていくには、大前提として競技レベルを上げ、魅力的な試合を提供しなければなりません。

リーグワンは、この点で着実な成果をあげました。デビュー1年では世界の代表経験

【理事長が語るリーグワン1年目の採点簿】

# 一歩目が刻んだ着実な成果。

12月17日、2年目のNTTジャパンラグビー リーグワン2022-23が開幕する。日本ラグビーの変革を目指し掲げた理念は、初年度にどれほど実現できたのか。掴んだ手応えと新シーズンへの課題を玉塚元一理事長に聞いた。

## 玉塚元一

ジャパンラグビー リーグワン理事長

1962年生まれ。慶應普通部(中学)でラグビーを始め、慶應大学4年時には関東大学対抗戦グループで全勝優勝、全国大学選手権で準優勝。社会人時代にはシンガポール代表として香港セブンズに出場。現在はロッテホールディングス代表取締役社長。2021年10月よりリーグワンの理事長を務める

者が約60名ブレリーしていますが、彼らと日本代表入りを目指す選手が切磋琢磨した結果、競技のレベルは底上げされ、人気も高まった。その事実は、先日行われたオールブラックス戦でも明らかになったと思います。

一方、ファンベースを拡大するためにはマーケティングや事業共創、エンゲージメントの充実、チーム経営に関する新たなモデルの模索、リーグ運営の最適化も重要です。

まずマーケティングでは、リーグ側とチーム側がデータベースを共有しつつ、大規模な顧客基盤を持つ事業共創パートナーとタッグを組み、ラグビーファンを開拓していく試みが本格的に始まりつつあります。同じくトップダウンのアプローチとしては、当初から想定していたチケット販売や映像コンテンツの制作・配信以外に、試合開催に伴う物流や場内の安全管理などでも、共創できる可能性が無限にあることがわかってきました。

チームを主体としたポトムアップのアプローチ、ファンエンゲージメントの展開でも、貴重な事例が多数生まれています。

たとえば都道府県のラグビーフットボール協会や教育機関、自治体、企業と連携しながら、グラウンド横にスポーツホテルを建設し、観光と組み合わせながら新しい観戦スタイルを提案する。大学と組んで、ファンエンゲージメントの研究プロジェクトに取り組む。地の小学校や病院を訪問し、ラグビーを通じて将来への夢や明るい希望を抱いていた。SDGsなどの社会貢献活動を絡めながらファンクラブを組織化し、ホーム・ビジネスを問わずに大勢の方々に試合に動員することに成功したチームもあります。

これに並行して、各チームによる運営モデルの模索も盛んになりました。完全なプロ化には踏み切らないにせよ、自立的な経営を目

指すべく、観戦チケットの販売収入や物販収入、協賛企業を増やしていく試みがなされています。特にデビュー1年では、観戦チケットの7割強を有料販売分が占め、収入源の柱の一つになりました。

むしろ各チームは母体企業から継続的に支援を受けていますが、企業とより密接に連携しながら、ラグビーを通じた価値の創出を行うケースも増えている。さらに地元の母体企業だけでなく、遠隔地の企業にも協賛パートナーになっていただき、共存共栄の道を模索する。あるいはラグビーをきっかけに、チームがベンチャー企業を結集させるハブとして機能するような挑戦もなされています。

たしかに全体的に見るならば、収益化のモデルを確立したチームは限られている。我々リーグワン側でも、各チームの理想的なチーム数の策定、大会運営方法の精緻化、インフラ整備、グローバルな事業展開の実現など、課題はいくつが残っています。

しかし2025年までのフェーズは、チーム側もリーグ側も、有意な試行錯誤を積極的に重ねながら、多種多様なサクセスケースを創り出していく段階です。その意味で1シーズン目は多くの収穫が得られました。

何よりデビュー1年から3年までの各チームが、合計100試合以上を自ら主管し、成功裏に運営できたことは、まさにコペルニクス的な転換点となりました。

またコロナ禍によりシーズン開幕当初は特に厳しい状況に置かれていましたが、ファンの皆さんのご理解やチームの協力、そして多くのボランティアスタッフのサポートを頂戴し、50万人近い方々に生で試合を楽しんでいただくことができました。これは日本のラグビー史において画期的な出来事であり、きわめて大きな一歩だったと感じています。

SAITAMA Panasonic WILD KNIGHTS

# 埼玉パナソニックワイルドナイツ

[リーグワン随一のビジョン]

## 「初代王者となる準備はできていた」

埼玉パナソニックワイルドナイツがリーグワン初年度王者に輝いた理由を探っていくと、地域密着や事業共創など、日本ラグビー発展のためにリーグワンが掲げる理念を、参加チーム中随一と言える高いレベルで実現したという事実が浮かび上がる。全方位的に先進の取り組みを続ける王者が目指す理想像を、2人のキーマンに聞いた。

LEAGUE ONE 2022-23

フランスW杯へー  
深化する  
リーグワン

大友信彦 = 文

text by Nobuhiko Otomo

野本浩一郎 = 写真

photographs by Koichiro Nomoto

鈴木七絵 = 写真

photographs by Nanae Suzuki



新生リーグワンの初代チャンピオンに輝いたのは、旧トップリーグ（TL）最後の王者だった埼玉ワイルドナイツだった。

5月29日に国立競技場で行われたファイナルでは、TLラストイヤーだった前年に続いてサンゴリアスと対戦。前半はWTBマリカ・コロインベテ、後半もCTBディラン・ライリーがトライをあげ、守っては1試合平均得点・トライでリーグ1位の数字を残してきたサンゴリアスをノットライに封じ、18-12で快勝。3万3604人のファンの前で、リーグワン最初の王座を掴み取ってみせた。

TL最後の王座からリーグワン最初の王座へ。大会をまたいで連覇し、2シーズンを戦った公式戦成績は26勝1分2不戦敗<sup>※</sup>だがそれは、決して平坦な常勝街道ではなかった。「とてもベストとはいえないスタートでした」飯島均GMが振り返る。リーグワン開幕が2日後に迫った1月5日、激震が走った。ワイルドナイツにコロナ感染者が確認され、国立競技場で行われるはずだったクボタスピアーズ船橋・東京ベイとのリーグワン開幕試合が中止になってしまったのだ。

「開幕に向けて、チームは良い状態だったし、開幕ゲームは華々しい演出もあると聞いていて、私自身高揚感を覚えていたところから、一気に重たい空気に包まれてしまっ……」

ただ、何より大切なのは選手の健康、命ですから。まずは選手を守ることが最優先。チーム状態をどう戻すかについてはその次のこと

コロナ禍による不戦敗という波乱の幕開けにもかかわらず、初年度のトロフィーを手にしたワイルドナイツの面々



コロナ問題は、その後多くのチームに波及していく。開幕節はワイルドナイツに続いて静岡ブルーレヴズにも犠牲者が出て不戦敗。第3節は復帰したワイルドナイツと入れ替わって新たに3チームが辞退し、6試合中4試合が中止に。第6節も4試合が中止された。

一時はリーグの成立を危ぶむ声もあがったが、各チームは日常生活から徹底した感染予防策を重ね、リーグ戦を戦った。ワイルドナイツは第3節から登場。初戦は開幕2連勝と好調の横浜キヤノンイーグルスに27-13で勝利。2週遅れの開幕戦を白星で飾った。

「事象だけを捉えれば、コロナの件はマイナスマテリアルばかりでした」

ロビー・ディーンズ監督が振り返る。

「練習できないだけでなく、家庭生活も含めて、選手には多くの犠牲を強いることになった。でもそれを嘆くのではなく、自分たちのできることを最大化する、楽しむことを心がけました。拗ねても何も始まらない。それより、コロナによって私たちよりも苦しんでいる地域の方々に、楽しみを届けられる存在になろう——選手にはそう呼びかけました」

地域の方々へ——このフレイズは、リーグワン元年に臨んだワイルドナイツのキーワードだった。このシーズンを迎える前の8月に、ワイルドナイツはチームの拠点を群馬県太田市から埼玉県熊谷市に移転させた。新しいクラブハウスは熊谷ラグビー場のある熊谷スポーツ文化公園の敷地内にあり、練習グラウンドの周りは常に市民に開放されている。

「地域の方々との繋がりは私たちの強みです。プロフェッショナルスポーツチームにとって、最大のリスクは孤立すること。私たちの練習場にはフェンスがなく、常に地域の方々、次代を担う子どもたちが見てくれている。私たちの毎日の活動が、地域の未来に繋がっている。これは素晴らしいこと。地域との交流はもっと進めていきたい」（ディーンズ監督）

## 地域に貢献できたら、チームも多くの人に認められる——飯島

### 薄氷の戦いが続いた リーグワン序盤戦。

しかし、出遅れたチームに、新リーグの戦いは厳しかった。2戦目のコベルコ神戸スティーラーズ戦は二度にわたって16点差をつけられる厳しい戦いの末、試合終了直前の堀江翔太のトライで際どく逆転勝ち。第11節の静岡ブルーレヴズ戦も前半は12点のビハインド、ラストプレーの逆転勝ちだった。

「毎週タフな試合の連続でした。どのチームも我々と戦うときはベストチームで、我々を破壊しようとチャレンジしてくる。どの試合も前半は相手がベストパフォーマンスを見せていた。その中でも、我々は何とか状況に対応していくことができていた」

そう話すディーンズ監督は、対応力の源として高いコミュニケーション能力をあげた。「例えばゲーム中のキックひとつとっても、蹴ることは自分のアイデアでできるけれど、それを誰が、どう追うかを連携させるためには練習が必要。その効率を上げるのは話

すこと。コミュニケーションは話す側だけでなく、聞く側の能力も問われます。言い方も大事。いかに冷静に、必要な情報をやりとりするか、これは普段の練習からスキルとして大切にしています」

そこに繋がってくるのが、前述した「市民が見られている」練習環境だ。飯島が笑う。「見られていると思うと、自然とヘンな態度は取れなくなりますが、昔は、自分が外されたらふて腐れた態度を取る選手も中にはいたりしたけど、今はいろんな人が見ているし、そんな行動はできませんよ」

ディーンズ監督も「大切なのは冷静さを保つこと、自分を制御できること。大人になることです。チームとして、毎年そういうカルチャーを作ってきました」と明かす。時間をかけて作ってきたチームカルチャーは、多くの人の前に晒されてさらに磨かれ、それぞれの選手の中に自分事として定着していく。それがリーグワン1年目の優勝に結実した。開幕前にコロナ感染に見舞われ、2試合連続で不戦敗、勝点ゼロというマイナスマタ

のスタートであっても、リーグ戦最終節に司令塔のSO松田力也が負傷で開始早々に退く緊急事態にも、チームはまったく揺らがない。松田と交替して司令塔を任された山沢拓也は、急な出番にも冷静だった。

「SOらしくうまくやろうとか、力也のようにやろうとか考えずに、自分にできることを自分らしくプレーしようと考えました」

その結果がサンゴリアスとの決勝での冷静なゲームコントロールとキック。そして前半のラストプレーで相手エースのダミアン・マッケンジーにトライ寸前で落球させ、試合最後のプレーで相手WTB尾崎晟也を捕まえたウイニングジャックだった。

ラグビーで勝つためのコミュニケーション力は、地域との関係性にも寄与する。ワイルドナイツの練習グラウンド近くに今年3月「ワイルドナイツクリニック」が開院した。直接資本参加したわけではないが、クリニックにチームロゴを提供。またチームドクターを派遣したり、リハビリの場としても活用する。飯島GMが真顔で話す。

「試合でのケガを治療しているところ、リハビリを頑張っているところを市民に見てもらえるのも地域貢献だと思う。一緒にリハビリした選手がリーグワンの決勝に出て活躍したら嬉しいじゃないですか。そういう人に応援してもらえたら、選手も感受性が豊かになる」

チームが生きていくための鍵は、自分たちを支えてくれる人たち、それも親会社だけでなく地域で日常を過ごす潜在的サポーターとのつながりだと飯島は考えている。そこには、かつての三洋電機時代、経営悪化に伴いチームの存続が危ぶまれた経験も反映している。

「ひとつの企業でトップチームを運営するのは無理だとなって、外部からサポートをいただくためには何かを考えなくて、たどり着いたのが、コミュニティに対して社会課題を解決する力、具体的には『教育』と『健康』



(上) 旧・三洋電機時代から、このチーム一筋の飯島均GM  
(下) 2014年からチームを指揮するロビー・ディーンズ監督



天然芝の練習グラウンドの右手奥には、ホームの熊谷ラグビー場。世界に誇れるレベルのラグビー環境だ

### 強豪レッズも認めた 世界に誇るラグビー環境。

リーグワン初代チャンピオンの座について、ワイルドナイツは当然、連覇を見据えている。10月21日には三菱重工相模原ダイナポアーズを迎えてプレシーズンマッチ初戦を戦い、「日本代表とケガ人以外は全員使って」(デイ

への貢献だと考えました。たとえばクラブ活動指導の外部委託や、医療費の抑制に繋がる健康増進、そういう部分で地域に貢献できたら、チームも多くの人に認められる」

そうならば行政の協力、スポンサーも呼び込めるだろう。スポーツ研究分野も絡めれば「産官学」が一体となって地域力を高め、次世代育成力を高められる——しかし、練習を見せることに不安はないのだろうか？ 日本代表をはじめ、近年は練習非公開が主流になっているが、ワイルドナイツの練習場は衆人環視の場。隣に立つホテルの客室からも練習は丸見えだが……その問いに飯島は即答した。「それより地域の方に見てもらおうことの益が大きいと考えました。それに、室内練習場も造ったので、少しだけ見せない時間も用意している。ほとんど見せている分、1%でも見せない部分があると相手はよけい不安になるんですよ。ホントは何もしてなくても(笑)」



Koichiro Nomoto

(上) 熊谷の本拠地では誰もがいつでも練習を見られる。(下) 熊谷でのホームゲームに詰めかける大勢の観客。選手との距離は近い

インズ監督) 54-31と大勝。日本代表に7人を送り出したまま、11月4日にはオーストラリアのレッズと国際親善試合を開催。30-55で敗れたが、デイーンズ監督は「グレートな経験だった。レッズの強度の高いラグビーを開幕前に経験できたことは貴重な機会だ」とポジティブに総括した。

W杯のある来年をベストな状態で迎えるため今秋の日本代表活動を辞退し、チームに残留した堀江も「個々のフィジカルをもっと上げないと、いくらいい戦術を用意していても出せない。ラグビーはタッチフットじゃないんだと改めて思い知った」と、敗戦をむしろプラスに受け止めていた。

レッズのブラッド・ソーンHCも試合だけでなく、熊谷滞在で多くを学んだという。「練習場だけでなくメディカル施設も隣接していて、世界のロビー・デイーンズの指導ぶりが市民に公開されている。私も世界中いろいろなところを訪れたけれど、こんな素晴らしい施設はなかなかない。レッズも今、プリズベンに新しい本拠地を作っているんで、このアイデアを取り入れたいと思っている」

地域に開かれることで、チームはより成熟していく。リーグワンの理念を実現しながら連覇を目指すワイルドナイツの姿は、国内だけでなく世界に向けても発信されている。■

# クボタスピアーズ船橋・東京ベイ

【リーグ随一のファンエンゲージメント活動】

## 「オレンジを着て『えどりく』へ行こう!」

ファン同士がチームを通じて結びつき、試合前のSDGs活動や社会貢献活動も積極的に行い、一体感を共有する。独創的なファンエンゲージメントを展開するクボタスピアーズの活動を紹介する。



トップリーグ最終年度とリーグワン初年度をクラブ最高位となる3位で終えた。今季は決勝進出と「えどりく」をオレンジで埋めつくすことが目標だ

LEAGUE ONE 2022/23  
フランスW杯へ  
深化する  
リーグワン

田邊雅之 = 文  
text by Masayuki Tanabe

スタジアム内外で様々な接点を創り、ファンとの絆を強めていく。このファンエンゲージメントの分野で大きな注目を集めているのが、クボタスピアーズ船橋・東京ベイだ。

同クラブは「オレンジアーミー」と呼ばれる熱心なファンを組織化することに成功。オールドファンに加え、ラグビーに新たに関心を示すようになったライト層や女性層、若年層なども取り込み、支持基盤を拡大しつつある。かつて同クラブでプロップとして活躍し、現在は広報としてファンエンゲージメントを仕掛けている岩爪航は語る。

「オレンジ色はクボタの農業機械などのプロダクトカラーですが、『オレンジアーミー』という単語が生まれたのは、トップリーグ時代の2018-19シーズンでした。秩父宮ラグ

ビー場で順位決定戦が行われた際、全社的にチームを応援しようというところで、オレンジ色のウェアを着たファンの方々に大勢足を運んでいたんだですね。その様子を見たヘッドコーチのフラン・ルディケが、ふと口にしたのがきっかけでした。

また我々は『Proud Billboard』誇りの広告塔』というビジョンを打ち出し、ラグビーが持つ価値を広く伝えていくための取り組みも、数年前から本格的にスタートさせています。これが現在の活動の布石になっているんです」

広報チームを始め各セクションが展開してきた活動は多岐にわたる。まず試合会場では、オレンジ色のベースボールシャツを無償で提供。対戦チームのファンにも支給されたのはノーマイドの精神に則ったもの

だが、イメージカラーとクラブの露出を高めつつ、全国各地にファンを広げるうえでも極めて有効だった。岩爪たちはコミュニケーションにも力を入れてきた。ファンとクラブ側が自由に意見交換できる場として「定例会議」と称したミーティングを企画。一方で見やすいくわかりやすい情報をSNSや公式サイトで頻繁に提供しながら、オンラインでのコミュニティづくりも推進してきた。これらの努力が実り、今ではファンが情報発信の主体となっている。

「ラグビーワールドカップ2019日本大会を機にファンになった方々は横のつながりや一体感、経験の共有を重視する傾向が強いです。

しかも幸か不幸か、コロナ禍はネットワーク上のファンベースを強化するきっかけも与えてくれました。トップリーグ最後のシーズンは、プレーオフ準決勝が無観客開催になったのですが、その際にファンがオレンジ色のウェアを着た写真や応援メッセージを大量にSNSに投稿してくださったんです。結果、スピアーズ関連のハッシュタグは、ツイッタールのトレンドにも入りました。試合には敗れたものの、ファンエンゲージメントでは大成功でしたね」

関連して指摘できるのはネーミングの妙だろう。クボタスピアーズでは、ファンクラブの会員を「隊員」と命名している。これは人気アニメ『鬼滅の刃』に着想を得たものだ。またホストゲームスタジアムの江戸川区陸上競技場も、「えどりく」と呼称。ポップで覚えやすく親しみやす

いネーミングで動員を図っている。「ラグビーの魅力を知るには、試合を生で観ていただくのが理想的ですから。手間や費用はかかりますが、迫力ある肉弾戦を存分に味わっていただくために、フィールド脇に特別席を設けるような工夫もしています」

「えどりく」は、クボタスピアーズが実践するSDGs活動の拠点にもなりつつある。チームは江戸川区と提携し、試合当日はごみ拾いやリサイクル活動、古着やおもちゃの回収、フードバンクも展開している。他にも子ども食堂への支援、小学校や特別支援学校の訪問、ラグビー教室の開催などを恒常的に行っていることは指摘するまでもない。地道な活動は地域社会に直接貢献するだけでなく、ラグビーの存在意義を高め、草の根でファンを育む効果も持つ。

クボタのブランドステートメントは、「For Earth, For Life」。クボタスピアーズは「For Spears, For Rugby」の歩みを加速させている。■



ホストゲーム試合前には会場周辺の清掃活動を実施





昨季はD2レギュラーシーズンで2位。順位決定戦で2勝し、D1自動昇格を決めた。写真は順位決定戦初戦の三重戦でトライを決めた片岡涼亮

## LEAGUE ONE 2022-23 フランスW杯へ 深化する リーグワン

芦部聡=文  
text by Satoshi Ashibe

チーム創設94年目を迎える西の古豪・花園近鉄ライナーズにとって、今季は心機一転のシーズンとなる。リーグワンのトップカテゴリーであるディビジョン1に昇格することで戦いの激しさが増すのはもちろん、チームの経営環境的にも大きな変革の波が訪れているからだ。

「リーグワン発足に伴い、トップリーグ時代までは協会に入っていたチケット収入が原則として主催チームのものになるなど、他のプロ競技同様の施策が導入されました。アマチュアリズムが色濃かった日本ラグビー界も、ついにプロ化に向けて大きく舵を切ったわけですね」

ライナーズでGMを務める飯泉景弘は「独立採算の意識」こそがリーグワンにおける最大の変化だと語る。「これまではほぼ100%、親会社

からの支援に頼っていましたが、今後は自分たちでも収益を上げていきます。今すぐに完全独立採算でやっていくのは難しいですが、自分たちで稼ぐ努力は怠りません。今シーズンは運営費の30%を、自分たちの営業収入で賄うことを目標に掲げています」

ライナーズの年間運営費は10億円台前半だという。プロ野球やサッカーJ1と比べるとコンパクトな事業規模ではあるが、それでも収益化の道りは簡単ではない。

「今季の観客動員の目標は1試合につき最低8000人としています。ホームスタジアム・花園ラグビー場の最大収容人数は約2万6000人

なので、低い目標と思われるかもしれませんが、昨季のディビジョン1の平均観客動員数はコロナ禍

## HANAZONO KINTETSU LINERS

# 花園近鉄ライナーズ

【聖地を活かす営業活動】

## 「小さなことからコツコツと」

ラグビーの街・東大阪市を本拠地とし、ラグビーの聖地・花園をホームスタジアムとするクラブのビジョンと、地域に根付いた地道な営業活動について、飯泉景弘GMが語った。

の影響があったとはいえ約4200人ですから、これでもかなり挑戦的な数字です。この目標をクリアするには、地域の方々の巻き込んで、地域ぐるみで応援してもらう以外に方法はない。トップリーグ時代のスポンサーは飲料メーカーのポッカサッポロさん一社でしたが、これを数百家まで増やすべく連日営業活動しています。

ライナーズの本拠地である東大阪市には製造業をはじめとする中小企業が数多い。小さな町工場や個人商店もたくさんあります。そういったところをくまなく訪ねて、頭を下げています。一社あたりのスポンサー料の単価は小さくても、数百社と積み重なれば大きな収入につながります。さらには試合の日にキッチンカーを出してもらったり、イベントスペースとして使えるトラックを提供してもらったり、単にチケットを購入してもらったり関係に留まらない、深いご支援をいただくことは、地元

の結束、一体感の醸成」というリーグワンのミッションにも合致すると考えています」

足で稼ぐ地道な営業活動は、ゆくりではあるが着実に成果をあげていると飯泉GMは胸を張る。

「トップリーグ時代は会場の選定は協会に決定権があったので、大阪での試合でも長居スタジアムを使うことがありましたが、今季のホストゲーム、8試合すべてを花園ラグビー場で戦います。地域の方々に来場していただく機会が増えるのは大きなアドバンテージですね。

花園ラグビー場は「ラグビーの聖地」と呼ばれていますが、同じ東大阪市をホームタウンとするサッカーJFLのFC大阪さんもここをホストスタジアムとしています。ラグビーとサッカーが同じ競技場に本拠地を置く事例はありますが、サッカーのシーズンは始まればラグビーは使えなくなりません。「芝が荒れるからラグビーには貸したくない」となることが多いのが実情。我々が成功例を示すことで「花園でうまくいってんなら大丈夫だ」となるように流れを変えたい。他競技と手を携えて、日本のスポーツ界全体を盛り上げていきたいです」

夢を語る飯泉GMの表情は明るい。「ラグビーを事業化して利益を出す」と言うところ、ほとんどの方が無理だと仰る。だからこそ挑戦しがいがあります。ラグビーへの理解が深い東大阪市という地の利があるライナーズなら必ずや成功する……と自分に言い聞かせています(笑)」

## 1 DIVISION Conference B



'99～'05年の7年間、選手として近鉄に在籍した飯泉GM

アプリで  
答えが  
わかる!



日本経済新聞で大人気!

# 超ムズ 間違いさがし

上と下の絵の9つの違いをさがそう!



答えは「日経脳活クイズ」のアプリ内で見られます。アプリをダウンロードし、  
〈間違いさがし〉のコーナーから **過去の問題** 激闘!スタジアム篇→ **答え** をタップしてください。



## 日経脳活クイズ

日経脳活クイズは **無料** アプリです  
月額会員になるとすべてのクイズにチャレンジできます  
アプリのダウンロードはこちらから 



リーグワンで個性豊かな光を放つチームがある。今シーズン、ディビジョン2に昇格した清水建設江東ブルーシャークスだ。

個性を生み出している理由の一つは、「社業とラグビーの両立」を打ち出し実行していること。プロ化が進むリーグワンにおいては、社員中心のチームでも仕事は午前中のみとするなど、ラグビーに重心を置くケースがほとんどだ。その中で江東BSの選手は、フルタイムで働きながらラグビーに打ち込んでいる。

もう一つは、クラブチームという形態をとっていることだ。ブルーシャークスに籍を置くのは清水建設の社員だけでなく、例えばクボタやキヤノンなどリーグワンで活動するチームを擁する企業の社員もいる。越野倫太GMは、独特の形態に至った理由をこう説明する。

「1976年の創部以来、仕事をしながらラグビーをするという方針は社として一貫しており、ラグビーのために勤務時間を短縮するといった便宜はなく、採用でもラグビー部のために特別な枠があるわけではありません。ある時期、社会全体の採用人数が8人くらいになるようなことがありました。さすがに部活動にも影響が出て、クラブチームとして選手を広く募るようになりました」

やがて口コミで話が広がり、「加わりたい」という選手が増えていった。戦力外通告を受けてもラグビーをしたい選手たちにとって魅力的に映った。ただ、入部を認めるのは、清水建設の「社業とラグビーの両立」

## KOTO BLUE SHARKS RUGBY FOOTBALL CLUB

# 清水建設江東ブルーシャークス

【会社員の誇りとチカラ】

## 「仕事もラグビーもぜんぶ本気」

社業とラグビーの両立を強く打ち出しつつ、社外の選手も受け入れるクラブチームとして活動。プロ化の流れが加速しつつあるリーグワンにおいて、ブルーシャークスが大切にしているチームカルチャーとは。

# DIVISION 2

という方針に納得してもらってからになる。練習は平日の夜に3日と土日いずれかの午前。

「選手たちはそれぞれ籍を置く会社で調整しながらですから大変だとは思いますが、うちの社の選手も練習に参加できるように仕事を頑張っているわけです」

それでもラグビーが続けられることに魅力を感じ、希望者は増えてきたという。それは社会人に限らない。

「仕事をしながらラグビーをするのは相当きついなとは思いますが。ただ同時に、本気で仕事に打ち込める環境に魅力を感じる学生も増えているように感じます。問い合わせが来るケースも増えていきますから」

そうした環境に惹かれ、やってきた一人が安藤泰洋だ。トヨタ自動車ヴェルブリッツで活躍し、日本代表や

サンウルブズにも選ばれた安藤は、2018年に中途採用で入社した。

「30歳の頃、プレイヤーとして終わった後の人生、キャリアを考えたのがきっかけでした」

これまで学生時代も含め所属チームでキャプテンを務め、十人十色の選手を束ねてきた自負を持っていた。「だから目標に向かっていろいろなカテゴリの人たちが結集する建設業の世界に、ラグビーで学んできたことを生かせるんじゃないかという思いもありました」

営業部員として働く安藤が、多忙であるのは想像に容易い。

「両立は大変ですけど、ラグビーがやれるわけですし、やりたいから時間をやりくりして練習に参加する。誰もが同じように、両立することがモチベーションになっていると思います」

社会人として、さまざまな肩書を持つ選手がプレーするブルーシャークス。チームの公式サイトでは「選手募集」のページが異彩を放っている



KOTO BLUE SHARKS

## LEAGUE ONE 2022-23 フランスW杯へ 深化する リーグワン

松原孝臣 = 文  
text by Takaomi Matsubara

「ホームスタジアムでの試合では出場しない選手がグッズを売るなどしています。ファンと選手の距離感はほかと比べても、かなり近いチームだと思っています」(越野GM)

「仕事との両立、クラブチームという組織のあり方。その2つを強みとして、ブルーシャークスは風を起こそうとしている。」



Keigo Yano

日中は全力で社業に取り組む、越野GM(左)と安藤選手

ます。また、新シーズンはディビジョン1との入れ替え戦に出られる位置に、その次は昇格を、と目標を掲げています。これだけ仕事をしていてもここまでできるんだよと世間に示す、そういう使命感もあります」

越野GMは一社員としてフルタイムで働く意義をこうも説いた。

「隣の席に座っている人間がリーグワンでやっている。そこに親近感を覚えてもらえるし、選手も応援してもらえありがたいが分かれます」

だからこそ、社内にとどまらず社外にも応援の風を吹かせようという意識がチームに根付く。

「ホームスタジアムでの試合では出場しない選手がグッズを売るなどしています。ファンと選手の距離感はほかと比べても、かなり近いチームだと思っています」(越野GM)

「仕事との両立、クラブチームという組織のあり方。その2つを強みとして、ブルーシャークスは風を起こそうとしている。」

# リーグワンも!

NTTジャパンラグビー リーグワン  
2022年12月17日開幕

# 日本代表も!!

ラグビーワールドカップ フランス2023  
2023年9月8日開幕

ラグビー情報は

Sports Graphic  
**Number** Web

でも大好評配信中!



JAPAN vs ALL BLACKS

リボビタンD チャレンジカップ2022

GATE 1

# 3 DIVISION

Kyuden Voltex

# 九州電力キューデンヴォルテクス

【九州唯一のリーグワンチーム】

## 「九州にヴォルテクスありと言われる日」

九州勢の相次ぐ撤退により、地域唯一のリーグワン参加チームとなったキューデンヴォルテクス。今季は元日本代表・山田章仁とプロ契約するなど新機軸を取り入れ、「九州の雄」として昇格を目指す。

2年目を迎えるリーグワンで、九州からただ1チーム参戦するのが九州電力キューデンヴォルテクスだ。チームを率いる赤間勝監督は新しいシーズンに向け、こう抱負を語る。「唯一のチームになったことで責任を感じていますし、覚悟をもって臨みたいと思っています」

九州といえば高校ラグビーの強豪校が多く、その出身者が日本代表にも顔をそろえ、人材的に日本のラグビーを支えてきたといえる。しかし近年、コカ・コーラレッドスパークス、宗像サニックスブルースが撤退。残ったのがヴォルテクスだけとなった。今季はデイビジョン3に所属しているが、赤間監督が描く未来のビジョンは夢にあふれている。

「今後、デイビジョン2、デイビジョン1へと昇格していくのが我々の目標です。また、普及活動においてもラグビースクールが盛んな福岡、長崎だけでなく、九州全体を『フレンドリーエリア』として考え、広めていきたいと思っています」

赤間監督がもうひとつ大切にしていることは、前身の九州電力ラグビー部から数えて72年の歴史を誇るクラブが培ってきた「文化」の継承だ。「ヴォルテクスは『人間性』を大切にしてきました。今季の所属選手は九州電力に勤務する選手が39名、そこにプロとして外国人選手が6名、そして新たに日本人選手3名と契約を交わしました。多くの選手たちは仕事とラグビーを両立し、職場にも生活基盤がある。それを文化として継承し、人間性を磨いていく。そこ

に価値があると思います」

に価値があると思います」

社業との両立は困難を伴うこともある。試合翌日の「リカバリー」、回復に時間を割くことは、今や世界のラグビー界の常識だ。それでも、ヴォルテクスの選手たちはそれぞれの職場に向かい、自分たちなりに回復を促す。また、ヴォルテクスは今年、チーム史上初めて日本人選手とプロ契約を結んだ。その狙いを赤間監督はこう話す。

「プロ選手と社員選手が刺激し合うことで、新しいカルチャーが生まれることを期待しているんです」

今季からヴォルテクスにプロ契約で加入し、グラウンド内外で新風を吹き込んでいるのが、福岡出身で日本代表の経験を持つ山田章仁だ。

「僕は高校まで小倉で育ちました。それから東京や三重、群馬、フランス、



Kyuden Voltex

過去には5シーズンをトップリーグで戦った九州電力は70年以上の歴史を持つ古豪。本拠を置く福岡は九州でも随一のラグビーどころでもある

## LEAGUE ONE 2022-23 フランスW杯へ 深化する リーグワン

生島淳 = 文  
text by Jun Ikushima

ームがあることで高校時代の山田も刺激を受けていた。そして、今度は恩返しをする番だと感じている。「地元のチーム、選手は憧れの存在でした。いま、ヴォルテクスが九州唯一のチームになったことで、自分たちが子どもたちの憧れにならないといけないと感じています」

世界でラグビーを体験して来た山田が、ヴォルテクスで感じているのは「勤勉さ」だ。

「デイフェンスで体を張るカルチャーがずっと継承されていると感じました。シンプルな戦術を、全力でプレーする。ファンのみなさんの前、心を揺さぶるような試合をお見せしたいと思っています」

事業化、スクールの運営など、リーグワンで上を目指すチームとしてこれから解決していくべき課題も多い。しかし、九州のラグビーに対する情熱は熱く、そして視線は優しい。「九州にヴォルテクスあり」と胸を張れる日をファンは待っている。■

アメリカと様々な場所でプレーしてきましたが、福岡に戻ってることが出ました。プロになってから、九州のファンにプレーをお見せする機会がなかなかありませんでしたが、ようやくアクセスしやすい場所です試合が出来るのでワクワクしています」

ヴォルテクスに加入してから、自分のルーツを意識することが多くなったという。

「新しいチームに溶け込むには普通は2、3年必要なんです。戦術の理解、コミュニケーションも含めて。でも、ヴォルテクスは選手、スタッフともに九州出身の人間が多いので、ひと月で馴染んでしまいました(笑)。故郷、ルーツが近いことの方がたみを日々実感しています」



Akito Yamada

地元に戻り、地域への恩返しを誓う山田(右から4人目)

# Conference A DIVISION 1

チーム紹介 | ディビジョン1

多羅正崇=文  
text by Masataka Tara



## 埼玉パナソニックワイルドナイツ

### TEAM DATA

①1960年 ②D1・1位 ③さくらオーバルフォート / 埼玉県熊谷市上川上844  
④埼玉県 ⑤飯島均 ⑥ロビー・ディーンズ ⑦パナソニック

### MVP堀江を筆頭に充実のメンバー。 今季も勝利の方程式で連覇なるか。

連覇を狙うリーグ初代王者。最大の武器は個人に頼らない鉄壁の守備だ。最も反則数が少なく規律正しいチームに贈られるフェアプレーチーム賞を2季連続で受賞している。昨季はコロナ禍で開幕2試合が不戦敗となったが、以降は優勝まで14連勝。攻撃では厚い選手層を活用し、後半猛攻する勝利の方程式を築いた。今季も豊富なタレントは健在。今年日本代表キャプテンに抜擢された坂手淳史をはじめ、初代MVPの堀江翔太、昨季D1最多タイの11トライを挙げたディラン・ライリーなど今秋の日本代表7人を擁する。南アフリカ代表ルード・デヤハーら新外国人も強烈。今季も優勝候補筆頭が国内3連覇をかけて戦う。

#### 広報が語る、我がチームのココが推し!

熊谷市を中心とした周辺エリアが推しです。熊谷スポーツ文化公園内にある複合施設「さくらオーバルフォート」にはチームのクラブハウス、4階建てのホテル、カフェなどがあり、多くの方にお越しいただいています。公園は広大で遊具も充実しており、休日は大変賑わいます。熊谷駅の周辺、街中でも随所にラグビーを感じられ、旧拠点のあった群馬県太田市、大泉町に足を伸ばしてのカフェ巡り等もおススメです。トレーニング見学、ホストゲームにお越しの際は、熊谷や周辺の街もお楽しみください。

### PICKUP PLAYER

#### 坂手淳史

1993年6月21日、京都府生まれ。タックルを得意とし、機動力と突破力が高いフッカーで、スピーチ力も長けた生粋のリーダー。中高大、社会人に続いて日本代表でも主将を務める。座右の銘は「継続は力なり」。180cm、104kg

### HOST GAME SCHEDULE

第1節 12月17日(土)  
vs. 東芝ブレイブルーパス東京 [熊谷]  
第3節 1月7日(土)  
vs. 三菱重工相模原ダイナポアーズ [熊谷]  
第4節 1月15日(日)  
vs. トヨタヴェルブリッツ [熊谷]  
第6節 1月28日(土)  
vs. 横浜キヤノンイーグルス [熊谷]  
第8節 2月18日(土)  
vs. 花園近鉄ライネーズ [熊谷]  
第10節 3月4日(土)  
vs. クボタスピアーズ船橋・東京ベイ [熊谷]  
第14節 4月8日(土)  
vs. リコーブラックラムズ東京 埼玉県内  
第15節 4月15日(土)  
vs. 静岡ブルーレヴズ 埼玉県内



HO  
ATSUSHI  
SAKATE

## 静岡ブルーレヴズ

### TEAM DATA

①1982年 ②D1・8位 ③ヤマハ大久保グラウンド / 静岡県磐田市大久保891-106  
④静岡県 ⑤山谷拓志 ⑥堀川隆延 ⑦ヤマハ発動機



### PICKUP PLAYER

#### クワガ・スミス

1993年6月11日、南アフリカ生まれ。同国代表キャップ28。FW第3列としては異次元のスピードを持つ。2018年に静岡加入。昨季FWでD1最多の9トライ。今季は共同主将に就任し名実共に牽引役となった。181cm、91kg

### HOST GAME SCHEDULE

第2節 12月25日(日)  
vs. 埼玉パナソニックワイルドナイツ [ヤマハ]  
第4節 1月15日(日)  
vs. リコーブラックラムズ東京 [ヤマハ]  
第6節 1月29日(日)  
vs. NECグリーンロケッツ東葛 [ヤマハ]  
第9節 2月25日(土)  
vs. 東京サントリーサンゴリアス 静岡県内  
第11節 3月11日(土)  
vs. クボタスピアーズ船橋・東京ベイ 静岡県内  
第13節 3月26日(日)  
vs. 三菱重工相模原ダイナポアーズ 静岡県内  
第14節 4月8日(土)  
vs. 東芝ブレイブルーパス東京 静岡県内  
第16節 4月23日(日)  
vs. トヨタヴェルブリッツ 静岡県内

### お家芸の強カスクラムは健在。 ベテランと若手の融合で4強入りへ。

静岡県全域がホストエリアのプロクラブ。実業団からプロとなった昨季は8位。後半20分以降の守備に課題を残したが、前身のヤマハ発動機時代からのお家芸である強カスクラムは健在だ。2018年度以来の4強進出へ向けて攻撃精度を高めた。主力はヤマハ時代のベテランが多く、日本代表に選出された日野剛志、大戸裕矢、昨季ベスト15に選出された南アフリカ代表クワガ・スミスが筆頭格だ。若手の成長が急務となるが、ボール奪取に長けた庄司拓馬、スキルフルな奥村翔など加入2年目の選手も台頭。今季はニュージーランド出身のスクラムハーフ、ブリン・ホールを獲得。厚みを増した攻撃陣に期待が掛かる。

#### 広報が語る、我がチームのココが推し!

静岡県内で開催されるホストゲーム全8試合では1日を満喫できる仕掛けが盛りだくさん! 来場者プレゼントやグッズ販売、お子様も楽しめるイベント、美味しいスタジアムグルメ、 Mascot「レヴズくん」との交流やフォトスポットなどをご用意しております。クリスマス開催のホスト開幕戦では豪華プレゼントがあります。今季チームの共同主将は若きスター奥村翔と南ア代表クワガ・スミス。日本代表の日野剛志、大戸裕矢にもご注目。誰もが大きな成長を実感している静岡ブルーレヴズにご声援を!



FL No.8  
KWAGGA  
SMITH

# 東芝ブレイブルーパス東京



## TEAM DATA

- ①1948年 ②D1・4位 ③東芝 府中事業所敷地内グラウンド / 東京都府中市東芝町1  
④東京都、府中市、調布市、三鷹市 ⑤薫田真広 ⑥トッド・ブラックアダー ⑦東芝

## PICKUP PLAYER

### リーチ マイケル

1988年10月7日、ニュージーランド生まれ。ワールドクラスのFW第3列。2011年に東芝入団。2015年と2019年W杯では主将としてジャパンを統率。ボールを保持した際の「リーチ!」コールはいまや定番に。188cm、115kg

## HOST GAME SCHEDULE

- 第2節 12月24日(土)  
vs. リコーブラックラムズ東京 **味スタ**  
第3節 1月7日(土)  
vs. 静岡ブルーレヴズ **等々力**  
第5節 1月22日(日)  
vs. トヨタヴェルブリッツ **秩父宮**  
第6節 1月28日(土)  
vs. 花園近鉄ライナーズ **秩父宮**  
第7節 2月5日(日)  
vs. 東京サントリーサンゴリアス **秩父宮**  
第10節 3月4日(土)  
vs. コベルコ神戸スティーラーズ **秩父宮**  
第15節 4月14日(金)  
vs. 三菱重工相模原ダイナポアーズ 東京都内  
第16節 4月21日(金)  
vs. 埼玉パナソニックワイルドナイツ 東京都内

## 突進1865回はリーグ断然トップ! 「激しさ」を打ち出して上位再定着を。

衝突局面の激しさが伝統のスタイル。昨季は準優勝した2015年度以来のベスト4進出で「東芝復活」を印象付けた。飛躍の先導者は就任4季目のトッド・ブラックアダーHC。類い稀な求心力でチームに一体感をもたらし、選手はリーグ断トツ1位の突進1865回など傑出したハードワークで応えた。今秋の日本代表にはリーチマイケルをはじめ、流経大柏高卒のワーナー・ディアンズ、接点に強い司令塔の中尾隼太を輩出。N Z代表歴のあるマツ・トッドら海外出身の実力者もいる。優勝すれば前身リーグから数えて6度目。覇権奪還のポイントは激しさと比例しがちな反則数か。このまま上位に再定着できるかに注目。

## 広報が語る、我がチームのココが推し!

世界有数のユニークなラグビークラブを目指します。昨季4強達成で勢いに乗る今季のスローガンは、英語が主流の風潮に一石投じる「猛勇狼士(もうゆうろうし)」! 初開催の小中学生大会「ルーパスカップ」は、「作戦は子供が決める」「毎試合後に感想戦」など独自ルールが満載です。アジアラグビーに寄与しながら収益化も図る、リーチマイケルを中心とした「アジアプロジェクト」構想も始動。今季は選手プロデュースの新グッズも登場予定。独自の進化を遂げるチームに是非ご注目ください!



No.8  
**MICHAEL LEITCH**



# トヨタヴェルブリッツ

## TEAM DATA

- ①1941年 ②D1・5位 ③トヨタスポーツセンター / 愛知県豊田市保見町井ノ向57-230  
④愛知県豊田市、名古屋市、みよし市 ⑤後藤彰友 ⑥ベン・ヘリング ⑦トヨタ自動車

## 大物揃いのタレント軍団。 名将のもと悲願の初優勝を目指す。

伝統的にフォワードの推進力と強力なスクラムが武器。リーグ屈指の選手層を擁し、2022年秋の日本代表には姫野和樹、古川聖人、秋山大地など6人を送り出した。南ア代表で2019年W杯優勝を経験したピーターステフ・デュトイ、ウィリー・ルルーといった大物も揃える。若手の成長も顕著で、明治大で優勝を経験した福田健太らが伸び盛りだ。昨季は終盤で上位4チームによるプレーオフ進出戦線から脱落。今季は引き続きN Z代表をW杯連覇(2011・2015)に導いたスティーブ・ハンセンを総監督に据え、現場指揮官にはN Z出身のベン・ヘリングを招聘。今季こそブレイクスルーを起こし、悲願の初優勝を遂げたい。

## 広報が語る、我がチームのココが推し!

推しは「笑いとエナジー」を与えてくれるチーム内グループ「TDS」(Toyota Drinking Session)です。彦坂匡克、彦坂圭克、伊尾木洋斗、竹井勇二の4選手からなり、ミーティングでのアイスブレイク、食事会の司会進行、チーム対抗イベントの企画までを行う、いわば「FUN」担当。今年はファンクラブ特典であるボンチョコの製作、新商品の告知VTR作成等、事業面でも多大な貢献をしています。選手やスタッフを含め、全員が苦しい時に笑顔をくれるTDSに、チームは何度も救われています。

## PICKUP PLAYER

### 姫野和樹

1994年7月27日、愛知県生まれ。日本人離れした屈強な体軀を誇る。最も得意とするプレー、倒れた相手のボールを奪う「ジャッカル」は代名詞に。トヨタでは新人時代から主将を務めて6季目。不動の大黒柱だ。187cm、110kg

## HOST GAME SCHEDULE

- 第1節 12月17日(土)  
vs. 静岡ブルーレヴズ **豊田ス**  
第3節 1月8日(日)  
vs. リコーブラックラムズ東京 **豊田ス**  
第7節 2月4日(土)  
vs. クボタスピアーズ船橋・東京ベイ **パロ瑞穂ラ**  
第8節 2月18日(土)  
vs. NECグリーンロケッツ東葛 愛知県内  
第9節 2月25日(土)  
vs. 横浜キヤノンイーグルス 愛知県内  
第12節 3月18日(土)  
vs. 東芝ブレイブルーパス東京 愛知県内  
第13節 3月25日(土)  
vs. 埼玉パナソニックワイルドナイツ 愛知県内  
第14節 4月8日(土)  
vs. 三菱重工相模原ダイナポアーズ **長良川**



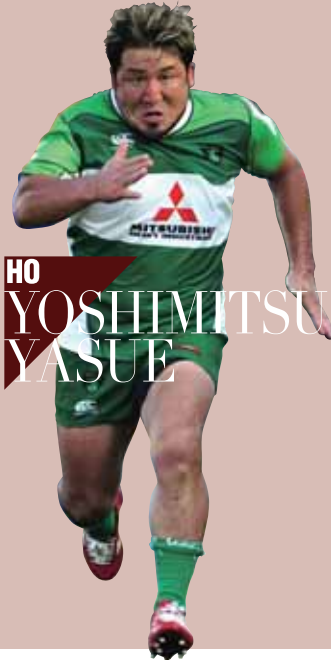
No.8  
**KAZUKI HIMENO**

# 三菱重工相模原ダイナボアーズ



## TEAM DATA

- ①1971年 ②D2・3位 ③三菱重工相模原グラウンド／神奈川県相模原市中央区田名3000
- ④神奈川県、相模原市 ⑤石井晃 ⑥グレン・ディレニー ⑦三菱重工



HO  
YOSHIMITSU  
YASUE

## PICKUP PLAYER

### 安江祥光

1984年8月25日、千葉県生まれ。経験豊富な38歳。昨季はフッカーとしてラインアウトやスクラムの安定に寄与し、入替戦ではゲームキャプテンを務めてD1昇格に大きく貢献した。日本代表2キャップを持つ。176cm、109kg

## HOST GAME SCHEDULE

- 第2節 12月25日(日)  
vs. トヨタヴェルブリッツ **キオンス**
- 第4節 1月14日(土)  
vs. 東芝ブレイブルーパス東京 **秩父宮**
- 第5節 1月22日(日)  
vs. 静岡ブルーレヴズ **キオンス**
- 第7節 2月5日(日)  
vs. コベルコ神戸スティーラーズ **キオンス**
- 第9節 2月26日(日)  
vs. NECグリーンロケッツ東葛 **秩父宮**
- 第11節 3月12日(日)  
vs. 横浜キャンイーグルス **キオンス**
- 第12節 3月19日(日)  
vs. 埼玉パナソニックワイルドナイツ **秩父宮**
- 第16節 4月22日(土)  
vs. リコーブラックラムズ東京 神奈川県内

## 堅いディフェンスが売りの昇格組。さらなる一体感の醸成に励む。

トップチームへの脱皮を虎視眈々と狙う昇格組。堅守に定評があり、昨季の130失点はD2最少。ブレイクダウンと呼ばれるボール争奪局面に強みがある。例年移籍組が多く、一体感の醸成が課題だったが、昨季はチームビルディングに注力して克服。入替戦でトップカテゴリー復帰を掴んだ。今季の戦力は黒柱だったマイケル・リトルが神戸に移籍したが、大卒新人を含め19名が新加入。守備コーチから昇格のグレン・ディレニーHCの指揮の下、再びチーム丸の気運を高められるか。キャプテンを任された岩村昂太と副キャプテンの鶴谷昌隆はともに移籍2年目。D1定着へ正念場のシーズンを迎える。

## 広報が語る、我がチームのココが推し!

推しポイントはチームワーク! 15人制の代表経験者は多くないですが、チームで機能するディフェンスとハードワークを武器に昇格を果たしました。様々な背景を持つ選手たちが運動し、強豪に打ち勝つ姿にどうぞ期待ください! チーム内の絆だけではなく、地域の皆様、チーム活動に関わる企業の皆様、そしてチームファン「ダイナメイト」「ウリボアーズ」の皆様とのチームワークが昇格への後押しになりました。すべてが運動するチームとしての三菱重工相模原ダイナボアーズに、ぜひご注目ください!

## Black Rams Tokyo



# リコーブラックラムズ東京

## TEAM DATA

- ①1953年 ②D1・9位 ③リコー総合グラウンド／東京都世田谷区宇奈根1-5-1
- ④東京都、世田谷区 ⑤西辻勲 ⑥ビーター・ヒューワット ⑦リコー

## ペナルティゴールを狙わない徹底した連続攻撃で上位進出へ。

格上相手にも接戦に持ち込む防御力、ハードワークが特徴。昨季は9位に終わったが、優勝候補だったサントリーを相手に3点差(33-36)の大熱戦を演じた。近年は2022年の日本代表にチームから唯一参加したメイン平を筆頭に才能豊かなバックも台頭している。昨季はペナルティゴールを狙わず徹底的に連続攻撃を仕掛け、司令塔アイザック・ルーカスが突破を量産した。フォワードも若返っており成長が楽しみ。日本代表入りのポテンシャルがある第1列、武井日向、谷口祐一郎、笹川大五には要注目だ。神戸からプロディ・マクカランなど活きの良い即戦力も加入。堅実な守備、怒濤の連続攻撃で上位進出なるか。

## 広報が語る、我がチームのココが推し!

一番の特長は「ファミリー感」。年齢や出身の垣根がなく、練習から一体感があります。そんなチームを引っ張る武井日向キャプテンは愛されキャラ。マスコット総選挙初代王者に選ばれた「ラムまる」も人気です。地域活動はホストエリアの世田谷区を中心に100校を超える小中学校へのゲストティーチャー、高齢者向けの健康講座など、数多く実施しています。チームファン「ブラックラムズファミリー」の熱い応援も自慢! 私たちのホストゲームを体験したら再来場したくなること間違いなしです!

## PICKUP PLAYER

### アイザック・ルーカス

1999年2月11日、豪州生まれ。2020年に加入した超攻撃型のスタンドオフ。昨季のディフェンス突破87回はD1最多。華麗なフットワークは必見だ。4兄弟の末っ子で兄3人もラグビー選手。愛称「ミルクィ」。180cm、85kg

## HOST GAME SCHEDULE

- 第1節 12月17日(土)  
vs. 三菱重工相模原ダイナボアーズ **秩父宮**
- 第5節 1月21日(土)  
vs. 埼玉パナソニックワイルドナイツ **駒沢**
- 第8節 2月18日(土)  
vs. 東京サントリーサンゴリアス **駒沢**
- 第9節 2月25日(土)  
vs. 花園近鉄ライナーズ **駒沢**
- 第11節 3月10日(金)  
vs. コベルコ神戸スティーラーズ **秩父宮**
- 第12節 3月18日(土)  
vs. 静岡ブルーレヴズ **秩父宮**
- 第13節 3月24日(金)  
vs. 東芝ブレイブルーパス東京 **秩父宮**
- 第15節 4月16日(日)  
vs. トヨタヴェルブリッツ 東京都内



SO  
ISAAC  
LUCAS



# DIVISION 1 Conference B



## NECグリーンロケッツ東葛

### TEAM DATA

①1985年 ②D1・12位 ③NEC我孫子グラウンド／千葉県我孫子市日の出1131  
④千葉県我孫子市、柏市、松戸市、流山市、野田市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市 ⑤中山啓二 ⑥ロバート・テイラー ⑦日本電気

絶対にあきらめない敢闘精神で  
ファンにリーグ戦初白星を届けたい。

改革元年だった昨季は理念やエンブレム、首脳陣も刷新し、D1最多16人の即戦力も獲得したが、リーグ戦全敗。入替戦で残留に踏み止まった。しかし敗色濃厚でもトライを狙いに行く敢闘精神は一貫していた。今季は果敢にアタックする攻撃のスタイルの牽引役として、豪州代表72キャップのニック・フィップス、巨漢ウイングのタンゲレ・ナイヤラボロらが加入。また、チームとして地域との連携を積極的に推進し、NECの企業チームから、千葉県北西部の東葛エリアを中心とした地域密着型に脱皮している。新体制のスタイル定着が期待できる改革2年目の今季こそ、ファンに待望のリーグ戦初白星を届けたい。

### 広報が語る、我がチームのココが推し!

チームの地域活動にご注目ください! ホストエリアである東葛を中心に、10月だけで26選手が12のイベントに参加。「柏の葉公園オータムフェスタ」ではウイングの尾又寛汰が少年と「相棒」と呼び合う仲になったり、「シティア秋祭り」では子どもたちから「今日からチームのファンになる!」と言われたり。広報として、地域交流の温かな時間が大好きです。所属43選手には43通りの伝えきれない魅力があります。ぜひ柏の葉公園総合競技場で、選手とラグビーに触れてみてください。

### PICKUP PLAYER

#### 田中史朗

1985年1月3日、京都府生まれ。展開力に優れ、タックルも鋭いスクラムハーフ。W杯3大会に出場し日本代表75キャップを重ねた。国内3チーム目のNECでは豊富な経験を活かして意識改革をリードする。166cm、75kg

### HOST GAME SCHEDULE

第1節 12月18日(日)  
vs. 花園近鉄ライナーズ 柏の葉  
第3節 1月8日(日)  
vs. コベルコ神戸スティーラーズ 柏の葉  
第7節 2月5日(日)  
vs. 埼玉パナソニックワイルドナイツ 柏の葉  
第10節 3月4日(土)  
vs. リコーブラックス東京 柏の葉  
第11節 3月12日(日)  
vs. 東芝ブレイブルーパス東京 柏の葉  
第13節 3月26日(日)  
vs. 東京サントリーサンゴリアス 柏の葉  
第14節 4月9日(日)  
vs. 横浜キヤノンイーグルス 千葉県内  
第15節 4月16日(日)  
vs. クボタスピアーズ船橋・東京ベイ 千葉県内



SH  
FUMIAKI  
TANAKA

## クボタスピアーズ船橋・東京ベイ

### TEAM DATA

①1978年 ②D1・3位 ③クボタ船橋グラウンド／千葉県船橋市栄町2-16-1  
④東京都江戸川区、中央区、千葉県市川市、船橋市、千葉市、市原市、成田市 ⑤石川充 ⑥フラン・ルディケ ⑦クボタ

### PICKUP PLAYER

#### ピーター“ラッピーズ”ラブスカフニ

1989年1月11日、南アフリカ生まれ。頑健にして実直にして勤勉。“男が惚れる男”と言われる献身的なフランカー。13キャップを持つジャパンでは2019年W杯で8強入りの原動力に。2021年は代表主将を務めた。189cm、106kg

### HOST GAME SCHEDULE

第4節 1月14日(土)  
vs. NECグリーンロケッツ東葛 江戸川  
第5節 1月21日(土)  
vs. コベルコ神戸スティーラーズ 江戸川  
第6節 1月29日(日)  
vs. リコーブラックス東京 江戸川  
第8節 2月19日(日)  
vs. 三菱重工相模原ダイナポアーズ 江戸川  
第9節 2月25日(土)  
vs. 東芝ブレイブルーパス東京 江戸川  
第12節 3月18日(土)  
vs. 横浜キヤノンイーグルス 江戸川  
第14節 4月8日(土)  
vs. 花園近鉄ライナーズ 東京都内  
第16節 4月22日(土)  
vs. 東京サントリーサンゴリアス 東京都内

2季連続4強入りの新強豪。  
初の日本一に向けて視界良好。

昨季は2季連続の4強入り。長らく寡占状態だったトップ4を崩した「令和時代の新強豪」だ。農機メーカーのクボタらしくパワフルな大型FWが看板。安定感抜群のラインアウト、スクラムが戦略の中心となる。就任7季目に入ったフラン・ルディケHCの下、立川理道主将、南ア代表のマルコム・マークスら4強達成メンバーが主軸。近年は前川泰慶TDが主導してきたリクルートが実り、有望大卒新人が続々加入。自由闊達なクラブ風土も奏功し、一昨季の金秀隆、昨季の根塚雅弥と2年連続で新人賞受賞者を輩出した。「オレンジアーミー」と呼ばれる熱狂的ファンも定着。好循環の波に乗り、初の日本一を狙う。

### 広報が語る、我がチームのココが推し!

日本、南アフリカ、オーストラリア、ニュージーランドの代表経験者に加え、主将7年目の立川理道、オベティ・ヘル、ルアン・ボタ、岸岡智樹、木田晴斗など個性豊かな選手を揃える豪華布陣です。しかし、強さの秘密はチーム力だと全員が認識。そんなチームに欠かせぬファン「オレンジアーミー」は熱狂的でありながらノーサイドの精神を忘れません。ホストスタジアムの江戸川区陸上競技場はワクワク、ドキドキ、ノーサイドのホッコリも体験できるパワースポット。ラグビー観るなら「えとりく」へ!



FL  
PIETER  
“LAPPYIES”  
LABUSCHAGNE



# コベルコ神戸スティーラーズ

## TEAM DATA

- ①1928年 ②D1・7位 ③灘浜グラウンド／兵庫県神戸市東灘区御影浜町4
- ④兵庫県神戸市 ⑤福本正幸(チームディレクター) ⑥ニコラス・ホルテン ⑦神戸製鋼所

### ハード、ソフトの両面が充実。 王座奪還の準備は整った。

平尾誠二らを擁して1988年度から日本選手権を7連覇した名門。戦闘スタイルはフォワードも高度なパスを多用するクリエイティブな全員ラグビーだ。NZ出身の名将ウェイン・スミスのもとに優勝した2018年度以降はタイトルから遠ざかっており、昨季は不本意な7位。今季は積極的に補強を行い、NZ代表歴のあるナニ・ラウマベ、三菱重工相模原からマイケル・リトルという即戦力のセンターを獲得。2022年秋の日本代表には具智元ら4名を輩出。21歳の李承信は日本代表の10番候補に躍進した期待の星だ。昨年には室内練習場を備えたクラブハウスも完成。ハード、ソフト両面が充実し、王座奪還の準備は整った。

#### 広報が語る、我がチームのココが推し!

伝統と革新の「神戸ラグビー」は、常に攻撃的なプレーを選択するアグレッシブかつクリエイティブなスタイル。スピード感あるゲーム展開を作り出し、観客をワクワクさせるようなプレーを披露します。「国内有効の選手層」にも注目。李承信を筆頭とした新旧日本代表、「弾丸」の異名を持つニュージーランド代表15キャップのナニ・ラウマベなど一流選手が顔を揃えます。ラグビー選手としての実力のみならず、イケメン、さわやか系、癒し系、おもしろい系といった個性豊かな選手が在籍しています。

## PICKUP PLAYER

### 李承信

2001年1月13日、兵庫県生まれ。日本代表で躍動した21歳の新星。帝京大中退後、2020年に神戸製鋼加入。2季連続で副キャプテンを務める。精度の高いキックと巧みなゲームコントロールでチームを牽引する。176cm、85kg

## HOST GAME SCHEDULE

- 第2節 12月24日(土) vs. 花園近鉄ライナーズ **ユニバ**
- 第4節 1月14日(土) vs. 東京サントリーサンゴリアス **ノエスタ**
- 第6節 1月28日(土) vs. トヨタヴェルブリッツ **ユニバ**
- 第8節 2月19日(日) vs. 静岡ブルーレヴズ **ユニバ**
- 第9節 2月26日(日) vs. 埼玉パナソニックワイルドナイツ **ユニバ**
- 第12節 3月19日(日) vs. NECグリーンロケッツ東葛 **ユニバ**
- 第13節 3月26日(日) vs. クボタスピアーズ船橋・東京ベイ **花園**
- 第16節 4月23日(日) vs. 横浜キャノンイーグルス **花園**



# 東京サントリーサンゴリアス

## TEAM DATA

- ①1980年 ②D1・2位 ③サントリー府中スポーツセンター／東京都府中市是政6-22
- ④東京都、港区、府中市、調布市、三鷹市 ⑤大久保尚哉 ⑥田中澄憲 ⑦サントリーホールディングス



## PICKUP PLAYER

### 流大

1992年9月4日、福岡県生まれ。キャプテンに優れたスクラムハーフ。2015年入団のサントリーでは2年目に主将を任せ2季連続優勝。クラブでも日本代表でも25歳の齋藤直人とスタメン争いを繰り広げる。166cm、75kg

## HOST GAME SCHEDULE

- 第1節 12月18日(日) vs. クボタスピアーズ船橋・東京ベイ **味スタ**
- 第2節 12月25日(日) vs. NECグリーンロケッツ東葛 **味スタ**
- 第3節 1月7日(土) vs. 横浜キャノンイーグルス **味スタ**
- 第6節 1月29日(日) vs. 三菱重工相模原ダイナボアーズ **秩父宮**
- 第10節 3月5日(日) vs. トヨタヴェルブリッツ **秩父宮**
- 第11節 3月11日(土) vs. 埼玉パナソニックワイルドナイツ **秩父宮**
- 第12節 3月17日(金) vs. 花園近鉄ライナーズ **秩父宮**
- 第14節 4月7日(金) vs. コベルコ神戸スティーラーズ 東京都内

### ジェイミー・ジャパンに8人輩出。 タレント揃いの超攻撃的ラグビー。

リーグトップクラスの攻撃力を誇りながら、昨季は準優勝に終わった。今季もどこからでも得点を狙う「アグレッシブ・アタッキングラグビー」を掲げ、2017年度以来の日本一を狙う。新指揮官はGMだった田中澄憲監督。2018年度に明治大学を22年振りの優勝に導いた名将である。2022年秋の日本代表には、今季共同キャプテンの堀越康介と齋藤直人、フランスリーグ挑戦から2年振りに帰国した松島幸太郎など最多8人を輩出する。5人の大卒新人は帝京大キャプテンだった細木康太郎、慶大の山本凱ら逸材中の逸材が揃う。前回優勝以降は3回連続で決勝で無念。リーグ随一の才能軍団は栄冠に飢えている。

#### 広報が語る、我がチームのココが推し!

今季は松島幸太郎が再加入。同じく日本代表の流大、齋藤直人、中村亮らに加え、テビタ・タタフ、中野将伍、下川甲嗣といった若手も元氣一杯です。選手の多くが「チームカラーの黄色に染まった観客席の声援で士気は高まる!」と話しており、今季は黄色に染めたホストスタジアムで、皆様に好ゲーム、そして勝利をお返しする好循環を目指します。選手肖像を使用した新グッズも販売予定で、12月18日の開幕戦では大々的な来場者プレゼントも企画しております。楽しみにお待ちください!

# 花園近鉄ライナーズ



## TEAM DATA

- ①1929年 ②D2・1位 ③東大阪市花園ラグビー場 / 大阪府東大阪市松原南1-1-1  
④東大阪市、大阪府 ⑤飯泉景弘 ⑥水間良武 ⑦近鉄グループホールディングス



SH  
WILL  
GENTA

## PICKUP PLAYER

### ウィル・ゲニア

1988年1月17日、バブアニューギニア生まれ。統率力に長け、パワーとスピードを兼ね備えるスクラムハーフ。豪州代表としてW杯3大会出場、110キャップ。2019年に近鉄加入。父はバブアニューギニアの元大臣。174cm、82kg

## HOST GAME SCHEDULE

- 第3節 1月8日(日)  
vs. クボタスピアーズ船橋・東京ベイ [花園]  
第4節 1月14日(土)  
vs. 横浜キヤノンイーグルス [花園]  
第5節 1月22日(日)  
vs. 東京サントリーサンゴリアス [花園]  
第7節 2月5日(日)  
vs. 静岡ブルーレヴズ [花園]  
第10節 3月5日(日)  
vs. 三菱重工相模原ダイナボアーズ [花園]  
第11節 3月11日(土)  
vs. トヨタヴェルブリッツ [花園]  
第15節 4月14日(金)  
vs. コベルコ神戸スティーラーズ [花園]  
第16節 4月22日(土)  
vs. NECグリーンロケッツ東葛 [花園]

## 豪州代表コンビが魅せる多彩な攻撃。聖地を本拠に初のトップ4なるか。

D2からの昇格組。「聖地・花園」を本拠地とする大阪唯一のD1チームで、1929年創部の伝統を誇る。最大の武器はウィル・ゲニア、クウェイド・クーバーのオーストラリア代表コンビが牽引するアタック。昨年D2断トツの89トライのうち、2022年秋の日本代表であるサナイラ・ワクァが11トライ、シオサイア・フィフィタが9トライを奪取した。今季は手腕に定評のある水間良武HCが就任2季目。目標の4強入りへ向けてはディフェンスが鍵になる。防御の要は選手間投票で昨年D2のベストタックラーに選ばれた主将の野中翔平。5季ぶりとなるトップカテゴリーの強度に全員で耐え、初のトップ4を掴めるか。

## 広報が語る、我がチームのココが推し!

推しは本拠地の花園ラグビー場! 「ラグビーのまち」東大阪にある日本初のラグビー専用スタジアムであり、高校ラグビーの聖地として知られています。この花園ラグビー場を中心に「楽しさ」「一体感」を創出し、競技面や集客面でリーグを牽引していく覚悟です。今季もホストゲームでは飲食ブースやキッチンカーの出店、楽しいステージイベントが行われる「花園ハッピーパーク」を開催。試合では超攻撃的な「ボールが動いて楽しいラグビー」に興奮すること間違いなし! 今季はぜひ花園へ!



# 横浜キヤノンイーグルス

## TEAM DATA

- ①1980年 ②D1・6位 ③キヤノンスポーツパーク / 東京都町田市小野路町5290-1  
④神奈川県横浜市 / 大分県(セカンダリー) ⑤永友洋司 ⑥沢木敬介 ⑦キヤノン

## 愚直なフォワードと花形バックス。3季目の指揮官、勝負のシーズンへ。

改革のキーマンは就任3季目の沢木敬介監督。ハードな練習で培った運動量をベースに、2011年度まで下部リーグにいたキヤノンをタフなチームに変えた。愚直なハードワーカーが揃うフォワードと、華やかなプレーを連発する花形バックスは今季も健在。新戦力の目玉は世界的スクラムハーフ、2019年W杯で世界一を経験した南アフリカ代表のファフ・デクラーク。コンビを組む10番には同大会で日本代表の司令塔だった田村優もおり注目が集まる。新キャプテンは2022年秋の日本代表にチームから唯一選ばれたセンターの梶村祐介。昨季はあと一歩で初の4強入りを逃して6位。念願のトップ4へ士気は高い。

## 広報が語る、我がチームのココが推し!

就任3年目の沢木敬介監督が掲げるラグビースタイル「Exciting & Quality Rugby」を確立し、今季こそ悲願のトップ4入りを果たします。キャリア初の主将を任された日本代表の梶村祐介を筆頭に、チームは活力ある若手と、勝者のマインドセットを備えた南アフリカ代表のファフ・デクラーク、ジェシー・クリエルといった世界的選手が融合。今季のクラブテーマは、昨季初の4強に手を掛けながら終盤に失速した悔しさから「掴み取れ!」に設定。チームにかかわる全ての方々と共に悲願を達成します。

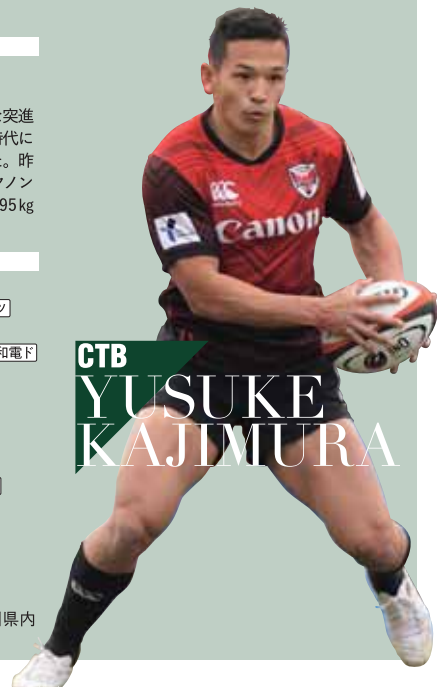
## PICKUP PLAYER

### 梶村祐介

1995年9月13日、兵庫県生まれ。非凡な突進力を武器とするセンター。報徳学園高時代に日本代表合宿に招集されて注目を浴びた。昨季、出場機会を求めてサントリーからキヤノンに移籍。今季は主将を務める。181cm、95kg

## HOST GAME SCHEDULE

- 第1節 12月18日(日)  
vs. コベルコ神戸スティーラーズ [ニッパツ]  
第2節 12月25日(日)  
vs. クボタスピアーズ船橋・東京ベイ [昭和電下]  
第5節 1月21日(土)  
vs. NECグリーンロケッツ東葛 [ニッパツ]  
第7節 2月4日(土)  
vs. リコーブラックラムズ東京 [ニッパツ]  
第8節 2月18日(土)  
vs. 東芝ブレイブルーパス東京 [昭和電下]  
第10節 3月3日(金)  
vs. 静岡ブルーレヴズ [秩父宮]  
第13節 3月25日(土)  
vs. 花園近鉄ライナーズ [昭和電下]  
第15節 4月15日(土)  
vs. 東京サントリーサンゴリアス 神奈川県



CTB  
YUSUKE  
KAJIMURA

# チーム紹介 | ディビジョン2

# DIVISION 2

多羅正崇=文  
text by Masataka Tara

SH

GREIG PAIDLAW



## 浦安D-Rocks

### TEAM DATA

①2022年 ②ー ③浦安Dパーク / 千葉県浦安市高洲8-2-1 ④千葉県浦安市 ⑤内山浩文 ⑥ヨハン・アッカーマン ⑦NTT Sports X

### PICKUP PLAYER

#### グレイグ・レイドロウ

1985年10月12日、スコットランド生まれ。同国代表主将として、2015年と2019年のW杯ではいずれも日本戦に出場。2020年来日。コーチング能力が高く、育成面でもチームに貢献する世界的スクラムハーフ。176cm、80kg

広報が語る、  
我がチームのココが推し!

NTTグループの2チームが再編されて、今季誕生したリーグ唯一の新チームです。推しは「新しいチームで芽生えつつあるカルチャーそのもの」です。初代指揮官となったヨハン・アッカーマンは、チーム文化醸成のファシリテーターとして、ミーティングで常にこう問いかけています。「なぜここにいるのか? あなたは何者なのか?」。選手は改めて一人の人間として自問自答を繰り返し、自分たちを支える柱を築こうとしています。今はまだ全員が答えることはできないかもしれませんが、これから浦安D-Rocksにどんなカルチャーが根付き、どんな歴史が紡がれていくのか、是非注目してください。



### HOST GAME SCHEDULE

第2節 12月24日(土)  
vs. 清水建設江東ブルーシャークス [ヨドコウ]  
第3節 1月14日(土)  
vs. 豊田自動織機シャトルズ愛知 [駒沢]  
第5節 2月11日(土)  
vs. 釜石シーウェイブスRFC [駒沢]  
第9節 3月18日(土)  
vs. 日野レッドドルフィンズ 未定  
第10節 3月26日(日)  
vs. 三重ホンダヒート [新潟市陸]



## 釜石シーウェイブスRFC

### HOST GAME SCHEDULE

第2節 12月25日(日)  
vs. 三重ホンダヒート [釜石復興]  
第7節 3月5日(日)  
vs. 豊田自動織機シャトルズ愛知 [釜石復興]  
第8節 3月12日(日)  
vs. 浦安D-Rocks [釜石復興]  
第9節 3月19日(日)  
vs. 清水建設江東ブルーシャークス [釜石復興]  
第10節 3月26日(日)  
vs. 日野レッドドルフィンズ [釜石復興]

広報が語る、  
我がチームのココが推し!

日本選手権7連覇を遂げた「北の鉄人」新日鐵釜石のDNAを受け継ぐ、リーグ唯一の東北・北海道地域のクラブです。チームの推しは「地域の様々な職場で働く、バラエティに富んだ選手たち」。釜石市役所に勤務する選手、地域銀行やホテルに勤める選手。地域のまちづくり活動に携わる選手や、新規事業で推奨栽培をしている選手もいます。地域で働きながらラグビーに邁進する選手の素顔は、是非チーム公式HP等でチェックしてみてください。皆さんの推しの選手が見つかるようなシーズンが送れるよう、チーム一丸で頑張ります。人口3万人の岩手県釜石市からチャレンジする私たちを是非応援してください!

### TEAM DATA

①2001年 ②D2・5位 ③釜石市球技場(松倉グラウンド)/岩手県釜石市甲子町第10地割159-4 ④岩手県釜石市 ⑤桜庭吉彦 ⑥須田康夫 ⑦日本製鉄

### PICKUP PLAYER

#### 村上陽平

1998年5月20日、宮城県生まれ。地元・気仙沼出身の攻撃的スクラムハーフ。仙台育英高から日大に進み、昨年加入。新人ながら先発起用され、日野との最終戦では2トライを挙げる活躍。D2残留の立役者に。173cm、80kg

SH

YOHRI MURAKAMI



FL  
No.8

KOUDAITAKAHASHI



## 清水建設江東ブルーシャークス



### TEAM DATA

①1976年 ②D3・2位 ③清水建設 荏田グラウンド / 神奈川県横浜市都筑区荏田南町741 ④東京都江東区 ⑤越野倫太 ⑥麻田一平 ⑦清水建設

### PICKUP PLAYER

#### 高橋広大

1998年5月9日、群馬県生まれ。2021年に明治大から清水建設に加入。昨季は新人ながらキャプテンに抜擢され、バックローとして9試合に出場。突進82回はD3で2位タイ。体を張ってD2昇格に尽力した。184cm、102kg

広報が語る、  
我がチームのココが推し!

D2でも社員選手のフルタイム勤務は変わりません。練習は夜8時半開始で、帰宅時間が日付を越えるのは日常茶飯事。そんな環境でチームを引っ張るのは、入社1年目の昨季に続いて主将を務める高橋広大。昨季終盤の怪我を乗り越えた今季は好調で、大暴れの予定です。チームの注目は、昨季のマスコット総選挙で5位入賞の鮫太郎(さめたらう)。定番のぬいぐるみからハンドバット、エコバッグなどグッズ関係はいまや「鮫太郎祭状態」です! 注目の新グッズは、ワッペンを着脱で喜怒哀楽を表現できるかぶり物『なりきり鮫太郎』。チームの戦いと鮫太郎の活躍で、D2で旋風を起こすこと間違いなし!

### HOST GAME SCHEDULE

第3節 1月14日(土)  
vs. 釜石シーウェイブスRFC [夢の島]  
第4節 1月21日(土)  
vs. 三重ホンダヒート [夢の島]  
第6節 2月18日(土)  
vs. 日野レッドドルフィンズ [夢の島]  
第7節 3月4日(土)  
vs. 浦安D-Rocks [夢の島]  
第10節 3月25日(土)  
vs. 豊田自動織機シャトルズ愛知 [夢の島]

CTB  
WTB  
HIROAKI SAITO



## 豊田自動織機シャトルズ愛知

### TEAM DATA

①1984年 ②D3・1位 ③豊田自動織機 逢妻グラウンド／愛知県刈谷市逢妻町1-59-1 ④愛知県 ⑤金田拓也 ⑥徳野洋一 ⑦豊田自動織機

### PICKUP PLAYER

#### 齊藤大朗

1999年2月5日、東京都生まれ。昨季はデビュー戦の第3節で5トライ。以後7試合に出場してD3最多の10トライを記録。タックルを受けず突破した回数も2位タイの10回だった。傑出した決定力は要注目。181cm、90kg

広報が語る、  
我がチームのココが推し！

観る人がワクワクするラグビーで、日本一を目指します。スタイルの3要素は、「無尽蔵のスタミナ」「獣のような激しさ」「稲妻のようなスピード」。公募で名前が決まった新マスコット「シャズリー」は、この3つの要素を体現するグリズリーがモチーフ。チョイボチャなお腹、不敵な笑みが特徴です。地域活動は近隣小学校でのタグラグビー指導等。手作り団扇で試合応援をしてくれたこともある子供たちは、エネルギーの源です。今季は伊藤雄大FWコーチの指導でスクラムも進化中。注目の新戦力は元仏代表のヨアン・マエストリ。契約後から勉強を始めた日本語の発音は、今や日本人並みという努力家です。



### HOST GAME SCHEDULE

- 第1節 12月18日(日)  
vs. 清水建設江東ブルージャークス ハロ瑞穂ラ
- 第2節 12月25日(日)  
vs. 日野レッドドルフィンズ ハロ瑞穂ラ
- 第4節 1月28日(土)  
vs. 釜石シーウェイブスRFC ハロ瑞穂ラ
- 第6節 2月26日(日)  
vs. 浦安D-Rocks ハロ瑞穂ラ
- 第9節 3月19日(日)  
vs. 三重ホンダヒート ハロ瑞穂ラ



## 日野レッドドルフィンズ

No.8

KYOSUKE HORIE



広報が語る、  
我がチームのココが推し！

1つ目の推しは、10月に発表したチームの新理念『楽しいを真剣に』です。改めてスタッフ一同、皆様により楽しんでもらえるような企画運営を『楽しいを真剣に』考え抜きます。2つ目は「可愛すぎるマスコット」。大きな目がキュートな赤いイルカ「レドルフィン」は一度会えば虜になるかも？ 3つ目は「ホストゲームでの多様なコンテンツ」。お祭りの縁日、オリジナルのラグビー紙芝居、ラグビー体験コーナー「ドルフィンズパーク」をはじめ、ライバルチームとのマスコット対決も！ 今季はさらにホストゲームをパワーアップさせ、皆さんの特別な日を演出できるように尽くしていきます。ぜひお楽しみに！

### TEAM DATA

①1950年 ②D2・4位 ③日野自動車総合グラウンド／東京都日野市新町5-18-1 ④東京都日野市、八王子市および周辺地域 ⑤田中勝利 ⑥箕内拓郎 ⑦日野自動車

### PICKUP PLAYER

#### 堀江恭佑

1990年7月11日、東京都生まれ。筋骨逞しい肉体が生み出す突進力が魅力のナンバーエイト。2013年度トップリーグ新人賞受賞。2019年にヤマハから日野に移籍。2020年から3季連続で共同キャプテンを務める。183cm、106kg

### HOST GAME SCHEDULE

- 第1節 12月17日(土)  
vs. 釜石シーウェイブスRFC 武蔵野陸
- 第4節 1月21日(土)  
vs. 浦安D-Rocks AGFファイ
- 第5節 2月4日(土)  
vs. 清水建設江東ブルージャークス AGFファイ
- 第7節 3月5日(日)  
vs. 三重ホンダヒート 武蔵野陸
- 第8節 3月12日(日)  
vs. 豊田自動織機シャトルズ愛知 太田

LO

FRANCO MOSTERT



## 三重ホンダヒート

### TEAM DATA

①1961年 ②D2・2位 ③Honda アクティブランド／三重県鈴鹿市住吉町6731-2 ④三重県 ⑤前田芳人 ⑥上田泰平 ⑦本田技研工業

### PICKUP PLAYER

#### フランコ・モスタート

1990年11月27日、南アフリカ生まれ。身長2メートルの巨艦ながら、無尽蔵のスタミナで80分間動き続けるロック。2019年W杯優勝メンバーで、南ア代表キャップ61。2020年に加入。幼少時の憧れはゴルフファー。200cm、112kg

広報が語る、  
我がチームのココが推し！

1つ目の推しは「仲の良さ」。メンバーは練習日以外も集まって食事や買い物を楽しみます。今季はチームビルディングの一環として、選手自作のジグソーパズルに全員で取り組みました。培った一体感の成果が楽しみです。2つ目は「地域との関わり」。鈴鹿市を拠点とする私たちは、近隣の小中学校でチームワークの大切さを伝えるラグビーの「出前授業」を行っています。記念撮影で子どもたち、参加選手が見せる笑顔は、広報としての喜びです。3つ目は「ホストスタジアム」。広々とした芝生席が自慢です。観客席とピッチとの距離も近いので、ぜひ三重ホンダヒートの迫力、魅力を間近で体感してください。



### HOST GAME SCHEDULE

- 第1節 12月17日(土)  
vs. 浦安D-Rocks 鈴鹿
- 第3節 1月15日(日)  
vs. 日野レッドドルフィンズ 鈴鹿
- 第5節 2月5日(日)  
vs. 豊田自動織機シャトルズ愛知 鈴鹿
- 第6節 2月26日(日)  
vs. 釜石シーウェイブスRFC 鈴鹿
- 第8節 3月12日(日)  
vs. 清水建設江東ブルージャークス 鈴鹿

# チーム紹介 | ディビジョン3 DIVISION 3

多羅正崇=文  
text by Masataka Tara

FL

TAROSATO



## NTTドコモレッドハリケーンズ大阪



### TEAM DATA

①1993年 ②D1・11位 ③南港グラウンド / 大阪府大阪市住之江区南港北1-9-9 ④大阪府大阪市 ⑤高野一成 ⑥マッコベイン ⑦NTTドコモ

### PICKUP PLAYER

#### 佐藤大朗

1990年4月3日、東京都生まれ。昨季はケガで不出場ながら、かつて3季キャプテンを務めたピッチ内外のリーダー。2021年度は主軸として初の8強入りに貢献。誰よりも体を張り敵身的なプレーでチームを牽引。181cm、101kg

広報が語る、  
我がチームのココが推し!

推しはズバリ、2万5000人収容の本拠地、大阪・ヨドコウ桜スタジアム! メイン側はスタンド最前列からグラウンドまでの距離が1m未満。目の前に選手がいて大迫力の観戦を楽しめます。大阪駅から30分というアクセスの良さも魅力です。チームとしては今季、1年での2部昇格を達成する競技面の向上と、「ホストタウンに不可欠な存在」としての存在価値の向上という二軸で活動していきます。ホストタウン活動としてはアカデミー事業の拡大、地域イベント参加、大阪市と連携した「夢・授業」を実施。大阪市のスポーツ応援事業「OSAKA SPORTS GROOVE」にも参画しています。新生RH大阪の新章にご期待ください!

### HOST GAME SCHEDULE

第1節 12月17日(土)  
vs. 九州電力キューデンヴォルテクス [ヨドコウ]  
第4節 1月15日(日)  
vs. マツダスカイアクティブズ広島 [ヨドコウ]  
第7節 2月12日(日)  
vs. 中国電力レッドレグリオンズ 大阪府内  
第10節 3月12日(日)  
vs. クリタウォーターガッシュ昭島 未定  
第12節 4月1日(土)  
vs. クリタウォーターガッシュ昭島 大阪府内  
第14節 4月15日(土)  
vs. 九州電力キューデンヴォルテクス 大阪府内



## 九州電力キューデンヴォルテクス

No.8



TAKUYA AIKAWA

広報が語る、  
我がチームのココが推し!

2015年W杯で活躍した山田章仁(北九州市出身)が新加入! 国内外で豊富なプレー経験があり、チームのマインドに好影響を与えてくれる刺激的な存在です。ビジュアル、トークも抜群で、各種メディアからのオフアワーが殺到。広報として嬉しい悲鳴を上げています。ここで対抗心を燃やしているのが同姓の山田有樹! 常翔学園高、同志社大でプレーした男気溢れる好漢であると同時に、ラグビー教室では一発芸で子供たちの緊張をほくしてくれる有り難い存在。山田章仁だけではなく「じゃない方の山田」にもご注目を! 九州電力キューデンヴォルテクスのホストスタジアムでの声援、お待ちしております!

### TEAM DATA

①1951年 ②D3・4位 ③九州電力香椎競技場 / 福岡県福岡市東区松香台1-4-1 ④福岡市 / 九州全域(フレンドリー) ⑤赤間勝(監督) ⑥ゼイン・ヒルトン ⑦九州電力

### PICKUP PLAYER

#### ウォーカー・アレックス拓也

1998年2月19日、豪州生まれ。3歳で母の故郷である日本に移住。法政大卒業後はウェルズでキャリアを積む予定が、コロナ禍で頓挫。2020年に加入。主力ナンバーエイトでありながら通訳も兼ねる二刀流。185cm、100kg

FL

YOSUKE ISHII



## クリタウォーターガッシュ昭島



### TEAM DATA

①1962年 ②D3・6位 ③栗田工業昭島グラウンド / 東京都昭島市拝島町3990-3 ④東京都昭島市 ⑤森勝己 ⑥ワイクリフ・バールー ⑦栗田工業

### PICKUP PLAYER

#### 石井洋介

1997年8月18日、神奈川県生まれ。クリタグループのデジタル戦略本部に所属する会社員ラグーマン。2020年加入。強烈なタックル、パワフルな突進が売り。主将を務めた昨季は5試合に出場し粉砕した。183cm、93kg

広報が語る、  
我がチームのココが推し!

「仕事とラグビーの両立」です。私たちは大多数が社員選手。東京・昭島の練習場界限に住んでいる都内オフィス勤務の選手は、午後7時開始の練習に間に合わせるため、午前7時に出勤する等のスケジュール管理をしています。日々会社員として過ごしながら、アシリートとして食事回数や内容を調整したり、身体を大きくする工夫も怠りません。社歴が長い選手ほど練習前まで慌ただしく業務をこなし、チームミーティング直前までメールチェックをしたり、お客様と会話をしたりしています。これは私たちにとっては当たり前の光景です。こうした苦勞を共有しているからこそ、選手は仲間を愛おしく思っています。

### HOST GAME SCHEDULE

第3節 1月8日(日)  
vs. マツダスカイアクティブズ広島 [AGF2イー]  
第5節 1月28日(土)  
vs. NTTドコモレッドハリケーンズ大阪 [AGF1イー]  
第6節 2月5日(日)  
vs. 中国電力レッドレグリオンズ [AGF1イー]  
第7節 2月12日(日)  
vs. 九州電力キューデンヴォルテクス [荻野陸]  
第13節 4月8日(土)or 9日(日)  
vs. マツダスカイアクティブズ広島 未定  
第15節 4月22日(土)or 23日(日)  
vs. 中国電力レッドレグリオンズ 未定



LO  
KOTA MORIYAMA

## 中国電力レッドレグリオンズ

### TEAM DATA

①1987年 ②D3・5位 ③中国電力坂グラウンド／広島県安芸郡坂町平成ヶ浜4-1-73 ④広島県／中国地方全域(フレンドリー) ⑤脊川穂 ⑥岩戸博和 ⑦中国電力

### PICKUP PLAYER

#### 森山皓太

1993年11月29日、京都府生まれ。2016年加入。強烈なタックルが武器。昨季は選手間投票によるD3のベストタックラーを受賞。攻撃でもD3最多となる突進104回を記録。八面六臂の活躍で存在感を示した。186cm、110kg

広報が語る、  
我がチームのココが推し！

1987年の創部以来、仕事とラグビーの両立を基本としています。会社では始業から定時までしっかりと仕事をこなし、日々の練習は安芸郡坂町にある中国電力坂グラウンドが拠点です。選手たちはプライドをもって仕事とラグビーの両立に励んでいます。今季は岩戸博和ヘッドコーチの下、共同主将にロックの西川太郎、センターの鳥飼誠を据え、昨季に引き続きD3で戦います。地域活動はホストエリアの広島県をはじめ、リーグワンでフレンドリーエリアとなった中国地方全域でラグビー教室等を実施しています。引き続き地域の競技レベルの向上を図り、スポーツ振興にも積極的に取り組んでいきます。



### HOST GAME SCHEDULE

- 第2節 12月25日(日)  
vs. NTTドコモレッドハリケーンズ大阪 CSスタ
- 第4節 1月15日(日)  
vs. クリタウォーターガッシュ昭島 パルコムS
- 第9節 3月4日(土)  
vs. 九州電力キューデンヴォルテクス パルコムR
- 第10節 3月12日(日)  
vs. マツダスカイアクティブズ広島 パルコムS
- 第12節 3月25日(土)  
vs. 九州電力キューデンヴォルテクス パルコムS
- 第13節 4月8日(土)or 9日(日)  
vs. NTTドコモレッドハリケーンズ大阪 未定



SKYACTIVES  
HIROSHIMA

### HOST GAME SCHEDULE

- 第1節 12月17日(土)  
vs. 中国電力レッドレグリオンズ パルコムS
- 第5節 1月22日(日)  
vs. 九州電力キューデンヴォルテクス パルコムS
- 第8節 2月18日(土)  
vs. クリタウォーターガッシュ昭島 パルコムS
- 第9節 3月4日(土)or 5日(日)  
vs. NTTドコモレッドハリケーンズ大阪 福通RS
- 第11節 3月18日(土)or 19日(日)  
vs. NTTドコモレッドハリケーンズ大阪 未定
- 第14節 4月15日(土)or 16日(日)  
vs. 中国電力レッドレグリオンズ 未定

## マツダスカイアクティブズ広島

広報が語る、  
我がチームのココが推し！

創部史上最高のD2で戦った昨季は、力及ばず降格しましたが、チームとして成長を感じることができました。今季はチームスローガン「WITH」のもと、昨季以上に地域・社会・ファンを大切にしたいと思います。競技力向上を活動の第一に置きつつも、地域・社会に必要とされるチームとなるために積極的に活動しています。山間部の小学校でのタグラグビー教室や、地域の町おこし隊と連携した共同イベントの企画、キャプテン崎口のレフリー資格の挑戦など、スカイアクティブズ広島にしかできないことに取り組んでいます。新マスコット「ウイズリー」と共に全員で広島を盛り立て、D2再昇格の挑戦の1年にします。

### TEAM DATA

①1963年 ②D2・6位 ③マツダレーニングセンター鯛尾グラウンド／広島県安芸郡坂町鯛尾2-6 ④広島県 ⑤大田和成(チームディレクター) ⑥中居智昭 ⑦マツダ

### PICKUP PLAYER

#### 龍野光太郎

1998年5月17日、宮崎県生まれ。帝京大でレギュラー定着を逃したが、2021年入団のマツダで開花。正確なキック、判断が武器の司令塔。小学生時代はEXILEのバックダンサーを務め、NHK紅白歌合戦にも出演。170cm、82kg



SO  
KOTARO TATSUNO

## COLUMN

### オレたちもリーグワンへ！ 夢舞台を目指すチームたち。

text by Masataka Tara

リーグワン傘下の3つの地域リーグ(トップイースト、トップウエスト、トップキウシュウ)を中心に、十数チームが新規参入に関心がある。だが、福岡県うきは市を拠点とするキウシュウ1部のリリー口福岡は大々的に参入意思を示す。'22年に創設されたクラブで、廃部のコカ・コーラ、活動休止の宗像サニックスの元選手が多く在籍する。また、ウエスト1部の豊田通商も10年後の中期目標としてリーグワン昇格を掲げている。非公表ながら新規参入を想定している実力派が、イースト1部の東京ガスだ。中瀬真広監督は「常にリーグワンで闘うためのマインド、スタイルを構築しながら強化を進めています」と話す。リーグワン参入を想定した有望選手の発掘・獲得、フルタイムスタッフの雇用、ファンクラブの拡充、地元の東京都大田区のNPO団体と協働したアカデミーの創設等、さらなるチーム力の向上、体制強化に努めている。



主将・鈴木達哉(中央)を中心に東京ガスはリーグ優勝を目指す

# スタジアムガイド STADIUM

## ホストゲーム開催スタジアム一覧

DIVISION 1	Conference A	埼玉パナソニックワイルドナイツ 静岡ブルーレヴズ 東芝ブレイブルーパス東京	熊谷 ヤマハ 味スタ 等々力 秩父宮 豊田 パロ瑞穂 長良川	熊谷スポーツ文化公園ラグビー場(埼玉県) ヤマハスタジアム(静岡県) 味の素スタジアム(東京都) 等々力陸上競技場(神奈川県) 秩父宮ラグビー場(東京都) 豊田スタジアム(愛知県) パロマ瑞穂ラグビー場(愛知県) 岐阜メモリアルセンター長良川競技場(岐阜県)
		トヨタヴェルブリッツ	ギオンズ 秩父宮	相模原ギオンスタジアム(神奈川県) 秩父宮ラグビー場(東京都)
		三菱重工相模原ダイナボアーズ	駒沢 秩父宮	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場(東京都) 秩父宮ラグビー場(東京都)
		リコーブラックラムズ東京	柏の葉 江戸川 ノエスタ ユニバ 花園	柏の葉公園総合競技場(千葉県) 江戸川区陸上競技場(東京都) ノエビアスタジアム神戸(兵庫県) 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場(兵庫県) 東大阪市花園ラグビー場(大阪府)
DIVISION 1	Conference B	NECグリーンロケッツ東葛 クボタスピアーズ船橋・東京ベイ コベルコ神戸スティーラーズ	味スタ 秩父宮 花園	味の素スタジアム(東京都) 秩父宮ラグビー場(東京都) 東大阪市花園ラグビー場(大阪府)
		東京サントリーサンゴリアス	ニッパツ 昭和電工 秩父宮	ニッパツ三ツ沢球技場(神奈川県) 昭和電工ドーム大分(大分県)※2023年1月から「レゾナックドーム大分」 秩父宮ラグビー場(東京都)
		花園近鉄ライナーズ 横浜キャノンイーグルス	駒沢 ヨドコウ 新潟市陸 釜石復興 夢の島 パロ瑞穂 武蔵野陸 AGFフィー 太田 鈴鹿	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場(東京都) ヨドコウ桜スタジアム(大阪府) 新潟市陸上競技場(新潟県) 釜石鶏住居復興スタジアム(岩手県) 江東区夢の島競技場(東京都) パロマ瑞穂ラグビー場(愛知県) 武蔵野市立武蔵野陸上競技場(東京都) AGFフィールド(東京都) 太田市運動公園陸上競技場(群馬県) 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場(三重県)
DIVISION 2		浦安D-Rocks	ヨドコウ ベスト 白波スタ AGFフィー 荻野陸 Cスタ バルコムS バルコムR バルコムS 福通RS	ヨドコウ桜スタジアム(大阪府) ベスト電器スタジアム(福岡県) 白波スタジアム(鹿児島県) AGFフィールド(東京都) 荻野運動公園陸上競技場(神奈川県) シティライトスタジアム(岡山県) Balcom BMW Stadium(広島県) Balcom BMW Rugby Stadium(広島県) Balcom BMW Stadium(広島県) 福山通運ローズスタジアム(広島県)
DIVISION 2		釜石シーウェイブスRFC 清水建設江東ブルーシャークス 豊田自動織機シャトルズ愛知 日野レッドドルフィンズ		
DIVISION 3		三重ホンダヒート NTTドコモレッドハリケーンズ大阪 九州電力キューデンヴォルテクス		
		クリタウォーターガッシュ昭島		
		中国電力レッドレグリオンズ		
		マツダスカイアクティブズ広島		



全スタジアムの  
詳細はこちら!

**COLUMN 2**

横浜キャノンイーグルスは大分県が第2のホストエリア。今季は昭和電工ドーム大分で3試合を予定する。大分には日本代表も合宿地を選ぶ整った練習環境がありラグビー熱が根付いている。2019年W杯でも5試合を開催して盛況だった。キャノンの御手洗富士夫会長は大分出身で県内に工場が複数ある。「キャノン」は県民にも身近な存在だ。

**大分**でホストゲームがなぜ

昭和電工ドーム大分

**COLUMN 1**

より臨場感を味わえる会場は?  
**傾斜角ベスト3!**

豊田スタジアム

臨場感を演出する観客席の傾斜角度。編集部調べでは3位が2施設。静岡・ヤマハスタジアムと大阪・ヨドコウ桜スタジアムが35度だった。ほぼ同数値の2位はメインスタンド上段で35.5度の傾斜がある埼玉・熊谷ラグビー場。そして1位は愛知・豊田スタジアム。メイン・バックスタンドの最大傾斜角度は圧巻の38度だ。

**COLUMN 4**

広島**のバルコムSとバルコムR**  
何が違うの?

輸入車販売「バルコム」が命名権を持つ広島県総合グランド内にある2つの会場。バルコムSは陸上トラックを備えた1万5409人収容のメインスタジアム。バルコムRは1100人収容の中国地方唯一のラグビー専用競技場だ。

(上)Balcom BMW Stadium (下)Balcom BMW Rugby Stadium

**COLUMN 3**

夜空もいいけど、夜空の下で観戦するのもまた一興。昨季は各チームが趣向を凝らした企画を実施した。

**ナイター**  
を楽しもう!

熊谷スポーツ文化公園ラグビー場

埼玉はDJ KOOさんのライブでラグビー場をダンスホールに。SA浦安(当時)は日本航空とのコラボで「JALラグビーナイト」を開催。CAが出入口で出迎えた。



# TICKET チケットガイド

## オススのチケット購入方法とは？

リーグワンのチケットをオンラインで入手する方法はいくつかあるが、ビギナーがイチから始めるなら「チケットラグビー」がオススメ。リーグワン公式チケットサイトで、複数チームのチケットをチェックするには最適だ。気になるのはチケットの「値段感」。右の図表のその1は、昨季準優勝の東京サントリーサンゴリアス主催時の「東の聖地」**秩父宮ラグビー場**のチケット価格。今季秩父宮では関東近郊を本拠地とするクラブが主管として最多の15試合以上が開催予定となっている。その2は「西の聖地」であり、花園近鉄ライナーズのホストスタジアムである**東大阪市花園ラグビー場**だ。

初めての生観戦であれば、1,500～3,000円台の自由席から始めてみよう。秩父宮と花園は**ラグビー専用スタジアム**で陸上トラックがない分、ピッチを近く感じることができる。一度観戦して「もっと近くで観たい!」と思えば予算額を上げればよし。ただし「**敢えて遠くから観る**」のも十分に楽しめる。ラグビーは15対15の30人がひしめき合う球技。優れたチームは15人がまるで一つの生き物のように動く。俯瞰してチームの運動性を堪能するのも醍醐味だ。

スタジアムに足繁く通うようになれば、お気に入りのチームの**ファンクラブ**に入会した方が**絶対にお得**。チケット価格が割安になる他、会員限定グッズの配布や選手との交流会など**特典が盛り沢山**。サービス内容は各チームの公式サイトでチェックしよう。

チケットラグビー  
はこちらから!



### 価格例その1

東京サントリーサンゴリアスの試合を秩父宮で観る場合

席種	指定/自由	FC価格	前売価格	当日価格
メインSS	指定	6,000円	6,500円	
メインS	指定	5,000円	5,500円	
メインA(北・南)	大人	3,500円	4,000円	4,500円
	小中高	1,500円	2,000円	2,250円
バックS	指定	4,500円	5,000円	
バックA(北・南)	大人	2,500円	3,000円	3,500円
	小中高	1,000円	1,500円	1,750円
ゴール裏B(南)	大人	1,500円	2,000円	2,500円
	小中高	500円	1,000円	1,250円
ゴール裏B(北)*	大人	1,500円	2,000円	2,500円
	小中高	500円	1,000円	1,250円
車いす席	大人	2,500円	3,000円	3,500円
	小中高	1,000円	1,500円	1,750円

\*試合日より、ゴール裏B(北)の席は使用しない事があります。

秩父宮ラグビー場 座席図



### 価格例その2

花園近鉄ライナーズの試合を花園で観る場合

席種	大人	小中高
VIP指定席	6,000円	—
SS指定席	5,000円	—
メインS指定席	4,000円	—
メインA指定席	3,500円	1,800円
芝かぶり席	8,000円	4,000円
A自由席	3,000円	1,500円
B自由席	2,500円	1,300円
ゴール裏自由席	1,500円	750円

東大阪市花園ラグビー場 座席図



## 12月17日開幕! NTTジャパンラグビー リーグワン2022-23大会日程

ディビジョン	日程	大会フォーマット
<b>DIVISION 1</b>	2022年12月17日(土)～2023年4月23日(日)	<b>レギュラーシーズン/リーグ戦</b> 2カンファレンス6チーム総当たり2回戦(60試合) カンファレンス交流戦総当たり戦(36試合) <b>ポストシーズン/プレーオフトーナメント</b> レギュラーシーズン上位4チームによる プレーオフトーナメント(4試合)
<b>DIVISION 2</b>	2022年12月17日(土)～2023年3月26日(日) 2023年4月8日(土)～2023年4月23日(日)	<b>レギュラーシーズン/リーグ戦</b> 6チーム総当たり2回戦(30試合) <b>レギュラーシーズン/順位決定戦</b> 上位・下位3チーム総当たり順位決定戦(6試合)
<b>DIVISION 3</b>	2022年12月17日(土)～2023年4月23日(日)(予定)	<b>レギュラーシーズン/リーグ戦</b> 5チーム総当たり3回戦(30試合)
<b>入替戦</b>	2023年5月5日(金)～2023年5月14日(日)(予定)	<b>ポストシーズン</b> D1下位3チーム対D2上位3チームによる2回戦(6試合) D2下位3チーム対D3上位3チームによる2回戦(6試合)

私は東京生まれで、まだ物心のつかない幼い頃、父に秩父宮ラグビー場に連れて行ってもらった記憶があります。冬だったのでしょうね、寒くて、ルールもよくわからないからちよつと退屈していたことを覚えています。でも、父がラグビー好きだったこともあり、その頃から「ラグビーはいいものだ」というイメージを刷り込まれた気がします。

私が中学、高校、大学と過ごした1980年代はラグビーが人気スポーツでした。新日鐵釜石の7連覇、同志社大学の大学選手権3連覇、伝統の早明戦、早慶戦。1月15日の日本選手権に、成人式の着物姿で観戦するのがブームになっていました。とはいえチケットを手に入れるのは大変で、早稲田大学時代は1回くらいしか母校の応援には行けませんでした。私が大学4年生のとき、早稲田大学は東芝府中を破り、日本一を達成。そのとき2年生でレギュラーだったのが、清宮克幸さんでまさしく雲の上の存在でした。

大学卒業後、10年ほど日本を離れ、アメリカで生活していましたが、帰ってきてびっくりしたのがラグビー人気の低さです。代わりに人気沸騰していたのがサッカーで、Jリーグが始まり、日本はワールドカップ初出場を決めました。浦島太郎状態の私は、「えっ、あのラグビー人気はどこにいったの?」と戸惑うばかり。入社したインテルで、ラグビーに興味のない同僚を必死に説得し、清宮さんが監督になったサントリーサンゴリアスのスポンサーになりました。この素晴らしいスポーツを少しでも応援したいという思いからです。時間があれば試合会場にも足を運び、ビデオ観戦もよくしました。

ラグビーの持つ戦略性、組織論に興味を持ちだしたのもその頃からです。19年のラグビーワールドカップのとき、ラグビー協会副会

[巻末メッセージ]

# 「ラグビーに学ぶ」

江田麻季子 = 語り

世界経済フォーラム日本代表  
日本ラグビーフットボール協会理事

1988年、早稲田大学を卒業後、アメリカの大学院を経て市場調査アナリストとして勤務。'97年に帰国し、インテルに入社。13年、同社代表取締役社長に就任。'18年より現職



LEAGUE ONE 2022/23  
フランスW杯へ—  
深化する  
リーグワン

山元茂樹 = 写真  
photograph by Shigeki Yamamoto

長の清宮さんにお話をうかがったことがあります。世界経済フォーラムのブログにも書きましたが、その中で、ビジネスリーダーがラグビーから学べる教訓として3つのポイントをあげました。

まずは、変化に対応できる柔軟な組織づくりです。ラグビーの監督は、フィールドに15人の選手を送りだした後は細かく指示するこ

とはできません。選手たちは流動するゲームの中で自ら判断し、最適なプレーを選択し、勝利という目的に向かって一致団結します。ビジネスも同じです。経営を取り巻く状況は、刻一刻と変化しています。変動する為替、エネルギー問題、地政学的不安定さ、気候変動対策など急激な変化に対し、現場がいちいちトップの指示を仰いでいたのでは対応が遅れ

てしまいます。共通の価値観のもと、柔軟で敏捷な判断力に優れた組織は、ビジネスでも強いはず。私たちはその好例を、15年の日本対南アフリカ戦に見いだすことができます。「歴史を変えよう」という目的を共有していた日本の選手たちは、3点ビハインドの終了間際、エディー・ジョーンズHCの指示を無視してスクラムを選択し、逆転トライに結び付けました。まさに理想的な組織です。

2つ目はコミュニケーションの重要性です。ラグビーは、1人、2人の個人技に長けた選手だけで勝つことはできません。それぞれが弱点を補いあって協力しあうことが必要です。その信頼感を培うには、継続して対話しなければなりません。

そして3つ目、多様性からの学びです。ラグビーは身体の大きなFWから足の速いBKまで、さまざまな能力を持つ人材が一つのチームを構成します。また日本代表には、さまざまなルーツを持つ選手が集まっています。多様な視点を受け入れることで、今まで気づかなかった点が見つかり、組織はより強くなる。ダイバーシティ&インクルージョンの重要性をラグビーが教えてくれるのです。

「ジャパンラグビーリーグワン」には、こうしたラグビーの魅力を地域に根付かせる意味でも期待しています。特に、ラグビーの競技人口の減少が日本協会でも問題になっています。「リーグワン」のファンが増え、事業として継続でき、地域の子どもたちがラグビースクールなどで競技を始め、その子たちが選手に育って日本代表が強くなる、そんな好循環が生まれたいなと思います。かつて私が「刷り込まれた」ように、小さい頃からラグビーに触れることが大切です。ラグビー人は人を育てる。長年、ラグビーを応援してきた者として、そう確信しています。 ■



# ONE TO 2ND. SEASON!

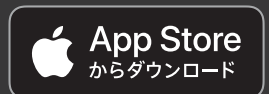
リーグワンは、  
セカンドシーズンへ。

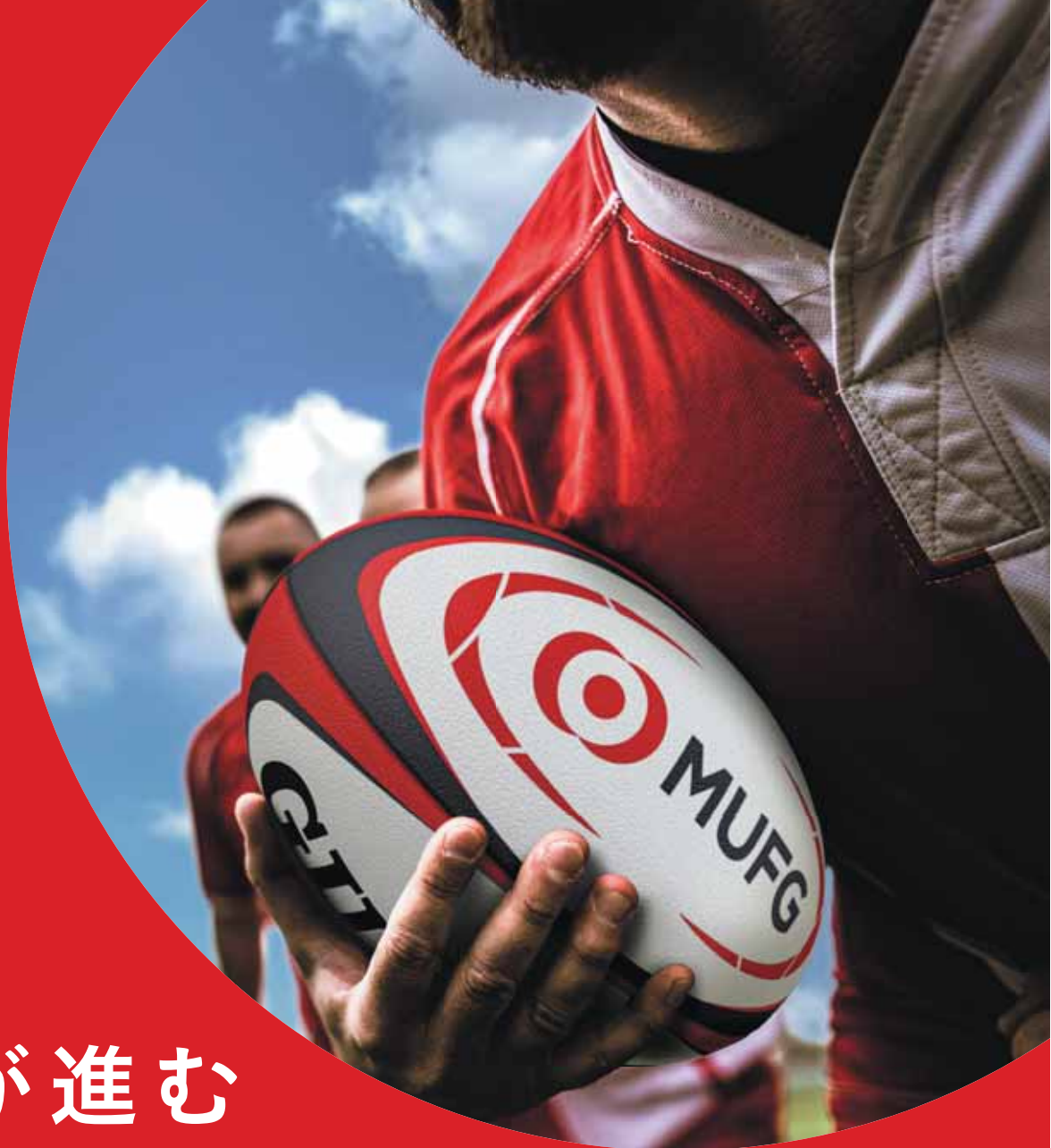


日本ラグビーのすべてが手の中へ

# JAPAN RUGBY APP

リーグワンの試合を  
チェックしよう!





# 世界が進む チカラになる。

「みんなのために FOR ALL」。

仲間たちと想いを一つに、一人ひとりが力強く突き進んでいく。

私たちMUFGもまた、チーム一丸となって

社会の課題を一つひとつ解決へと導いていきます。

想いを一つに、

MUFGはJAPAN RUGBY LEAGUE ONEと共に、次へ。



「世界を進めるAction」の  
より詳しい情報はこちら

三菱UFJフィナンシャル・グループ

<https://www.mufg.jp>

世界が進むチカラになる。

